…現在の必要は左程ないので
…と會計上の關係となつてゐた結果に
事實の一行が十五日下岡政務總監に關する覺え書第三項の疑義に就て
…ものにして其の他各個人々々の都合により退職の場合には何等關係なく又現業員方面に少から
…ざる限り假令整理退職分を受くるとも情狀を酌量して支給すべく巡査の退職賜金等も現
…された事件であると云ふ意味を言明して諒解を與へたかくて十月會は此交涉の顚末を十八日發表する事となつたが之によ
あつた十月會は最早現存の必要は左程ないものとなつた譯である同會は元來連成的のものであり總多の異つた利害關係の並居に
…未費の問題に關する今後の關係として團結が必要であり萬一今後全員に利害が共通しない問題に逢着した場合必ず分裂する
…が起る場合非常な障害となり…回の如き事件が…度を執る事は不可能となるが此際局長の統御…
…マン或は其他の機能的組合を作る意志があるなら十月會を解散し…其他の統轄…一致し…る

京城日報

十八日夕刊

本紙定價 一ヶ月一圓二十錢 ▲三ヶ月 ▲六ヶ月 ▲一ヶ年 郵税共 前金 廣告料 五號活字一行一圓五十錢 特別 金料 七字詰 發行兼編輯人 泥谷良次郎 印刷人 小川三之介 發行所 合資會社京城日報社 京城太平通一丁目 電話光化門(長)…番 振替京城三〇二番

鐵道建設費の增額は不可能
四千萬圓すら持て餘してゐる 仙石鐵相語る

【東京電報】鐵道建設費が四千萬圓に削減されたに對し政黨では之に不服なりとし此上の增額を要求してゐるが四千萬圓以上は財源の關係で到底不可能と思ふ現に四千萬圓に就ても省內では未だ何等の研究もしてゐない始末で財源の增額七百萬圓處分方法の研究も今後のことに屬してゐる譯で實は天下り的に決定した四千萬圓すら持て餘してゐる財源として改良費を減ずる事は出來ぬ夫れは改良費の內容を精査して見れば分るが十分に研究もせずに何れは冗費何は繰延べよと云ふ如き政客名士の說として新聞等に無責任な論が載つてゐるが夫れは首肯し難いことである今度計上された改良費は全く必要なもののみであるから建設費も計上額として改良費には手を觸れぬ意向である建設費の振當や今後の問題の圓滿は今は全然分らぬ併し民意のある點を十分諒解するは言ふ迄もない云々

問題は圓滿に解決されやう
岡崎總務の報告

【東京電報】政友會總務委員會の席上に於て岡崎總務は鐵道問題に付き左の如く報告した「鐵道問題は世間で喧傳してゐるが必ず圓滿解決を遂げるであらうと信ずる我黨及三派の主張は事業の中止又は打切りをなさず全部施行するにあつて其金額は四千五百萬圓程度と思ふ併し此點は具體的調査をして見ないから政府も事業の進行に堪へない金額を提示し諒解を求めるなら三派も其意を諒とし折合ふであらう但鐵相の新線打ち切るとの問題は既に破られたものと信ぜられる。」

未成線は不偏的に遂行に三派決定
問題の鐵道建設費と切離して

【東京電報】鐵道建設費問題の解決に付ては政府當局も與黨幹部も共に苦心してゐるが數日前岡崎、横田、安達古島の諸氏は某所に於て會見し之が對策に就て協議を遂げた結果、仙石鐵相は四千萬圓以上に增加する事は肯ずる樣子もなく與黨三派も五千萬圓以上を固執してゐる關係上此際金額を以て解決する事は困難である併して三派の主張は元來金額、そのものが主眼ではなく既定計畫に屬する未成線に對し不偏的計畫遂行に着手するにあるが故に金額とは切離して未成線に對し不偏的に遂行するや否やと云ふ點の上より解決すると云ふ事になり結局三派としては既定計畫未成線に對し不偏的に遂行する事に決し此方針の下に三派夫々調査して計畫を作成する事となり之を綜合して三派の計畫を作成する事になつたと云ふ

內務人員淘汰
來月初旬に行ふ

【東京電報】內務省所管の行政整理に依る人員淘汰は來月上旬に行はれる此と同時に地方長官內務省關係部長本省の局長課長等相當廣い範圍に異動が行はれる筈

海軍機關將官は
機關の二字が削られる

【東京電報】海軍機關將校改正の結果十二月十五日より海軍機關將官は機關の二字をとり單に海軍少將と稱することゝなり機關科の將官は大將まで進級させ又佐官以下は從前通り機關の二字をつける事となつた

師團廢止と管區變更

【東京電報】陸軍の師團改革に依る四師團廢止に伴ふて全國師團區

京鐵局員引繼
と其後に於ける諸般の大體 下岡政務總監の說示
兩當局の會見顛末(二)

下岡總監と京鐵局代表者が會見したことは既報の通りであるがその會見顛末は左の如くで十八日發表された

朝鮮國有鐵道が大正六年八月に滿鐵に其の經營を委託致しまして今日になつたのでありますが、此度委託を解除して本府で直營するといふことは閣議で決定し方針が確定したのであります、其の理由に就ては種々あるのでありますが今之を述べる必要はないのであります、見方に依つては利害得失の議論もあるでありませう、政府の方針が確定したといふのであるから今更之に就て彼是述べるといふことは必要はないのであります、既に此鐵道に從事して下されて居る人々は、元の朝鮮總督府の時から引續いて居る方もあり、又其後滿鐵會社に採用せられて今日に及んで居る方もあるのでありませうが何れも此鐵道の爲めには努力をせられて、朝鮮の交通機關の爲に今日に至つたといふことは、吾々朝鮮總督府の當局としては感謝する次第であります。

而して今回本府直營と共に局員諸氏は新に設けられる鐵道局、官制は未だ發布せられては居りませぬが、其鐵道局に引繼がれ、引續き職務を執るといふことになるので、あらうと思ひますから、從前通り一歩進んで益々鐵道の爲めに皆步を揃へて行かなければならぬといふことは、唯今から切望して置きます。

此局員の引繼に關する滿鐵會社との協定及引繼後の人事待遇に關する組織の規定制定は目下進行中であります、未だ具體的の決定を見るに至つて居りませぬけれども、併し乍ら政府は會社との協定に依つて解決まつて居るものを此處に皆さんに言明致して置くといふことは、此際諸氏の態度をお決めになり、又將來の考へを決定せられる上に於て必要なことであらうと思ひますから未だ引繼ぎを受けるに至らない、あなた方の身分でありますけれども、大體に於て滿鐵の從事員であるといふ今日此方へ引繼いだ場合には總督府の職員として働いて貰はなければならぬのであるから今日から私總督の代理と致しまして、此點に於て言明して置くといふことを必要と思ひます、局員の引繼ぎ及其後に於ける諸般の大體を申上げます。

第一從業員の引繼。滿鐵會社より引繼がれる者は全部新設の鐵道局で引繼を受けるのであります

第二任用に關して、局員引繼ぎ後の身分としては官吏待遇官吏又は雇員、傭員として之が爲め特別任用令の制定其他諸般の準備が進めつゝあり、此特別任用令として例へば山陽鐵道を國有にした時とか、煙草專賣を施行する際に會社個人に使用して居つたものを官吏にした場合といふやうな前例もあるのでありますから、斯く其職在る人々が進んで行く途といふものは適當な方法に依つて開いて行く積りであります

第三は給與に關すること、官吏に於ける給與は會社とは違つて居りますから、隨つて局員の給與は會社と同一といかないが、引繼を受けたる者は現在受けて居る俸給、在勤手當、家族手當の月收、之に當るものは大體低下しないことにする、キッチリと行かないかも知れないが、大體は之を見合に取つて、決めて行かうといふ方針であります、又賞與は其金額は滿鐵と同樣に支給することは出來ないが年二回に亘つて支給する

第四退職手當、滿鐵會社の內規に依る引繼前に於ける退職手當は同時に特別賞與として退職の際總督府より支給することにして、之には年七分の利子を加給するといふことになるのであります、總督府から利子を添へるといふことは出來ないが、それと同じだけの給與をする、右特別賞與は忠實に職務を執るもので總督府に就職し退官退職するものに對しては其の金額を支給するも自己の都合に因り退官退職する場合には會社の規程に照し之を減額し又は支給せざることもあるべく

第五共濟組合は改めて設けることとし其規則は鐵道省の例に倣ひ一定年限勤續の退職、公傷、疾病に因る退職等の場合には年金を支給し得ることゝし、附屬事業として貯金部等を作る考へである、大體鐵道省の例に倣つてやらうと思ふので、大體に於て此事柄は滿鐵との間の交涉及それぞれ政府方面に於ても大要の諒解は出來て居るのでありまして、之だけの點は皆さん御承知下さいまして夫々從業員の人々にも此の趣旨の通るやうにして頂き度いのであります。要するに今此方に移管することになつて見ても何等之といふ大なる變動といふことは起らぬといふ原則で始めからさういふ考へであつたので、中には總督府に移るを非常に給與が減るとか非常に虐遇でもするといふやうに、或は想像するといふことも無理からぬことであるか知れませぬが、吾々は始めから從事員の人々が、それで大なる變化を受けるといふことは御氣の毒であるから、さう大なる變化のないやうにする方針でやり度いといふので始めから考慮してやつた積りで居りますから、何卒從業員諸氏も滿鐵でやつて居られたと全然同じやうな考へ、即ち一層努力をして朝鮮に於ける交通機關の爲めに引續いて努力をせられたいといふことを今日から御願ひ致して置きます。大體私から申上げる次第は之であります。

十月會は愈々解散か

鐵道局十月會は十五日の各課長、課長級幹事會を開き京鐵局長の引繼に關する說明及同日午後下岡政務總監と京鐵局幹部長、局長代理の會見に依り我等從業員の意志を貫徹せられ十月會創設の目的は略達成したので此上は尙繼續すべきは殆ど意義をなさないと云ふので十八日午後幹事會を開き會の存否に關し協議する豫定である右に就て某幹事の談に依ると十月會は尙存續して有害のものではない然し總督府側として解散して貰ひたい樣な意志であるなれば、既に目的もある事なり解散しても好い而し場合に依れば第二の十月會や第三の十月會を組織する事も出來る、云々

協援會は存續

十月會の存否は多分大勢が解散に傾きつゝある模樣で協議の結果は直に地方各支部に通知する

十月會の一分子、協援會は十月會の解散と共に十月會より分離するがそれは十月會の一分子でなく全鮮鐵道從業員の團體として依然として存續せられるもので十月會の解散とは關係はない

財源「許す限り各省の要求を容れる」
大藏省の查定態度

【東京電報】十四年度豫算の查定に關する大藏省の態度は十七日決定した即ち財政計畫を根本的に變更せざる程度で財源に餘裕ある限り容れる丈け各省の要求を容れ復活要求もその一部を認めたので今後復活要求があつても最早これを容認する財源は見當がない故に永久財源の發見せられざる限り少額なりとも之を認むる事出來ぬと言ふにある

貿易官新設
商務官存置で

【東京電報】外務省の商務官存置及領事館の廢止、總領事館の變更等に就ては既にその計劃の決定を了したが其の發表の時期は議會の協贊を經て三月中旬或は下旬を以て一般に公布する筈に關しては其費用を別に求めず既に查定された豫算中より捻出することとなつて廢止は免れたらしいが其結果農商務省の貿易官の新設は不可能に陷るらしく其代りとして貿易通信員費二十七萬圓を復活承認することに決定されたさうである而して右通信員は在外領事館其他に通報事務を委囑するものである

張作霖氏の宿舍 張氏の宿舍は天津曹家花園に在るが周圍は手兵を以て堅められ警戒嚴重を極めてゐる

陸軍側の新規要求
查定總額は二千三百萬圓弱 朝鮮高定員費も含まる

【東京電話】陸軍省の新規要求に就き陸軍大藏兩省間に數次交涉を重ねて居たが陸軍側より一時的財源を相當提供した結果大藏省も讓步して十七日總額二千二百九十萬圓の查定にて折合をつけた其內譯は左の如し

新兵器充實費 一千二百六十萬圓
朝鮮高定員費 九十萬圓
滿洲獨立守備隊費 百七十萬圓
軍事調查費 二百萬圓
樺太駐屯軍費 五百萬圓
公契約新規要求 七十萬圓

尙滿洲獨立守備隊費は時局の推移に依り廢止さるべきより實行豫算成立の際には削除されるやも知れぬと

要求額の復活財源
剩餘金繰入增加と豫算の歲入增

【東京電報】十七日夜の大藏省議で各省の復活要求を承認することになつたがその額は九百萬圓乃至一千萬圓であるが此財源を增稅に依ることは財界の狀況及び預金部の能力から觀て不可能であるから一部は剩餘金の繰入增加をなし他の一部は明年度歲入の再檢討に依る歲入增を財源とし明年度公債は依然一般會計に於て一億一千萬圓鐵道會計に於て一千萬圓に止めることになつたと

總督歸城

齋藤總督は仁川へ滯在中であつたが十八日朝夫人及伊田御用掛同伴歸城した

慈惠醫院を經營
各道で明年度より 補助總額として約六十萬圓計上 草間財務局長語る

政府は明年度より成るべく特別會計を廢止すると云ふ方針に鑑み總督府に於いてもこれまで朝鮮特別會計の特別會計とされてゐる朝鮮醫院及濟生院豫算を本會計に繰入れる事となつた。右に付き草間財務局長の語る所によれば

朝鮮醫院及濟生院は從來朝鮮豫算の特別會計として取扱はれこれには總督府本會計から支出金を與へて、それと夫々醫院の患者收入とを以て醫院收入とされて居たのである。然しながら元來特別會計であると云ふ點で非常に缺點があつた關係上、今回は之を本會計に繰入れ更に各道二十六ヶ所の慈惠醫院に對しては之を地方費及自治團體と云ふ根據から見ても明年度から各道に經營せしむる事となつた。これが爲め總督府の直轄として取扱はれ其豫算を本會計內に繰入れられるものは

一、總督府醫院豫算
一、濟生院豫算
一、小鹿島慈惠醫院豫算(癩病院)

の三つとなる譯である。而して各道の慈惠醫院に對してはこれまでの支出金と云ふ名目を止め改めて補助金を支給する事となつた其總額は大正十三年度に於て朝鮮醫院及び濟生院に對する支出金二百萬圓ばかり計上されて居たが此內總督府醫院、濟生院を合せて支出金四十萬圓內外であつたから、其他の二十六ヶ所に對する支出金は八十萬圓內外と云ふ事になつて居たのである。然るに明年度は一割減と云ふ方針であるから八十萬圓內外から二割減をした六十萬圓內外が即ち明年度の各道慈惠醫院補助額として計上せらるゝ事になつたのである。之に依つて明年度からは即ち總督府の特別會計と云ふものは全部廢止されると云ふ事になるのである云々

義務教育補助額
二千萬圓程度復活か

【東京電報】義務教育費國庫補助額の增額については文部省豫算に計上されて居らぬが與黨側は二千萬圓を希望して居るから結局一千萬圓程度の復活を見るであらうと

米豆檢查の改善は
益々緊要なる事を痛切に感ず 西村殖產局長訓示 米豆檢查事務打合に於ける

目下總督府に於て開催中の各道米豆檢查事務打合せに於ける西村殖產局長訓示左の如くである

朝鮮に於ける產米改良增殖に關する各般の獎勵施設は近時著しく其の効を奏し、內地市場に於ける聲價漸次昂揚せられ其の移出額も亦年と共に增加し大正十二年產米の移出高四百萬石を超ゆる盛況を呈した殊に最近東京鮮米協會設立せらるゝや從來其の仕向先は殆んど近畿地方以西に限られたる狀態であつたが今や其の移出區域を擴大し東京を中心として其附近のみにて既に四十四萬石を移入するに至り前途極めて多望なるものあり是れ時運の要求に因るもの勘からずと雖も一面當業者が多年の努力に依るもの甚だ大なるを思ひ衷心其の勞を感謝する

本年に於ける內地米の生產は最近農商務省の發表に見るに平年作に比し百六十萬石餘の減收たるのみならず端境期に於ける時存米も亦多からざる狀態なるが故に內地に於ける本年產米の供給は著しき不足を訴へ勢ひ鮮米の需要は從來に比し一層旺盛なるべきを豫想せらるゝ然るに本年に於ける朝鮮產米の生產狀況は今夏稀有の旱魃に遭遇し最近の調查によれば前年に比し約二百二十萬石を減收するの見込なるのみならず一般の糧作物亦又其の減收を免れず鮮內食糧の供給に付ても特に考慮を要すべきものがある斯の如き狀況で優良なる朝鮮米は努めて之が輸出を圖り以て半島經濟の伸展に資し不良米は之を鮮內に存せしめて鮮內の食糧の需給を圓滑ならしむるの要を切に感ずる而も之等の圓滿なる實行は諸君の熱心なる努力に俟つもの多きを信ずる次第である

大正十二年に於ける米豆檢查の成績を見るに其の成績は概ね良好であるが尙移出品中には或は乾燥不良なるもの或は石拔米にして石の混入多きもの等あり又販賣取引上初期を誤りたる事例が少くないが甚しきは當業者の不正手段に起因するものがないでもないが斯る檢查品を移出するに至らしめたのは其當時一時に殺到した內地の需要に促され又粗製なるものゝ移出を企圖したるに對し其の取締徹底を缺いだ嫌ひがないでもない依て職に檢查の任にある者は特に之等の點に留意し檢查の効果を全ふするに遺算なきを期せられたい又檢查員の服務に付ては從來屢々訓示した所で不案職務の執行に…

付ては特に懇切なるを要するが苟も弱點を示すが如き行爲は嚴に之を愼み以て檢查の威信を失墜せざらむことに努められたい終りに本會同は最近の趨向に鑑み一層米豆檢查の改善を圖り朝鮮米の聲價を發揚するの緊要なるものあるを認め開催したもので各位は現下に於ける產米の狀況並米豆取引の實狀に照し愼重審議を遂げ本會は開催目的を達成せられむことを望む

朝鮮の通信力
一人當發信數は一ヶ年に十一通

朝鮮に於ける通信力は漸次增加しつゝあるが最近に於ける人口一人當の郵便物發信數と內地及滿鮮並に世界各國の夫れに比較すると朝鮮の一人當り發信數は一ヶ年十一通であつて支那の二通埃及の七通印度の九通に優り內地の七十一通英佛米の百二十餘通に及ばざること遠かであるが在鮮內地人の通信力のみを以てすれば一人當百二十八通に達し歐米列強を凌駕してゐる今各國の一人當通信數を示せば左の通りである

佛國	一二五	英本國	一二二
和蘭	一二〇	瑞西	一一〇
獨逸	七八	內地	七一
伊太利	五九	滿洲	五四
那威	五三	西班牙	二七
露國	一六	朝鮮	一一
印度	九	埃及	七
支那	二		

四巨頭會議開かる
中央政局問題等を凝議す

【天津十七日發電】十六日夜段祺瑞氏邸で段張馮盧の四巨頭會議が開かれた其內容は秘密なるも議題は

一、中央政局問題
二、軍隊統帥問題
三、勅法律問題
四、吳佩孚一派に對する問題

等を凝議したと

臨時執政
吳氏も同氏の出廬に贊成す

【天津十七日發電】段祺瑞氏入京後の職名は段氏の意見で臨時執政と變更されることになつた、吳佩孚氏も段祺瑞氏の出廬に從意を表し…

段氏態度表明
吳齊盧諸氏の向背を俟つて

【天津十七日發電】昨夜段祺瑞氏邸に於て段氏を始めとして張作霖、馮玉祥、盧永祥の諸氏は中央政局並に長江方面に對する政策につき意見を戰はした尙ほ吳、齊、盧、胡の諸氏聯盟の段祺瑞氏擁戴に關する十五日附通電に對する各省の贊成通電到着の上で段氏は愈々出馬する事に決定したので此際十日以內には段氏執政官就任も實現する事となるであらうから今回の會議に於ては段氏は速かに和平統一の必要を力說し吳佩孚、齊燮元、蕭耀南氏が上述の五巨頭聯盟通電に對する向背を表明するを俟つて其態度を決定する事が最良法であると主張したので馮玉祥、盧永祥諸氏も段氏の意見に從ひ其返電を待つて今後の方針を決する事とした

鐵道用品資金會計問題

鐵道用品資金會計を一般會計とするか特別會計となすかの問題に就き鐵道部に於ては十八日京鐵局幹部と協議し種々研究する處があつた

辭令(十日附)
復興局書記官 安達房治郎
總督府事務官を命す
任高等官三等

公會私會

◇總督の招待 齋藤總督は目下入城中の飛行將校招待 毛內大佐外八名並に陪賓として軍、師團、憲兵側及び主人側として總監、遞信局長等を十九日午後零時半より官邸に招待午餐會を開催すると

◇有賀會長の招待 有賀朝鮮殖銀頭取貿易商聯合會會長は十八日午後六時より下岡政務總監以下各局長並に農務關係要路者及び目下入城中なる全鮮各道穀物檢查所長を京喜久に招き晩餐會を催した

人事消息

▲安達房治郎氏(新任總督府事務官)二十二日東京出發直行にて單身着任する由
▲那須憲兵隊司令官 十七日夜十時釜山に向け出發
▲松井全南內務部長 同夜退城歸任
▲高武遞信局事業課長 大邱支局管內事務監查の爲め出張中の處十七日夜歸任
▲山縣殖銀頭取 十六日忠北より歸城の處十八日朝更に黃海道へ
▲朝倉外茂鐵氏(辯護士)訴訟用にて群山に出張中のところ十八日朝歸城

茶話

◇今回の行政整理に伴つて色々な人が色々の風評を立てられて居る▲理財課長の水口君なんかも確に其一人であらう▲然し考へて見れば同君は明治四十一年頃の帝大出身で、由來今日まで六、七回の整理が施行されて其中を潜つて今日相當要職にある人は先づ可成りの手腕家と見なければなるまい▲時に水口君にはちと失禮な言分かも知れぬが之れを社會的に見れば水口君あたりが今度の如く、身の責みがとれて先づ社會の信用もつきかけたと云ふ所だ▲元來理財課長など云ふ要職は唯才氣煥發、敏腕家と云ふだけでは勤まらぬ職務だと思はれる條件の何れの點から▲まして況んや財務局長が新任である以上、如何に手腕家とは云へ朝鮮の金融界に對しては水口君の力に負ふ所も又大と云はねばなるまい▲此の意味に於て水口君自身が辭職するなら兎も角それでなくては徒らに騷ぎ立てねばならぬ人で我々は君に一層の努力を希望して置く。

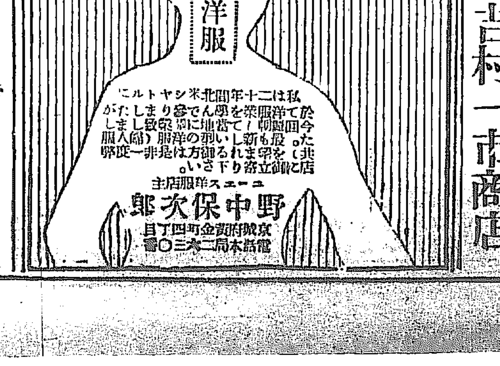
天氣豫報(十九日) 晴 後曇
十八日正午 …
十七日最低 …

氣象日報(十八日) …より三度內外高い明日京城は大體曇りであるが一時晴れる

▲肺病膜諸氏に急告▼
肺病の治癒を望まるゝ方は有ゆる肺病藥に優り同病者より多大の信頼を得せる我がチロールの威力に依らるゝを最も安全とす
●チロールは難治肺病に比類なき最高なる學理的肺病治療藥なり
●說明書送呈 乞ふ即時申込まれよ直ちに送呈す
▲今般左記に販賣部を特設し置く故御照會に應ず
東京市外中澁谷五十二番地 電話四谷四〇三三番
東京治療院藥劑部

毛糸
英國製ビーハイブ 第二回新荷着
美しい色が澤山揃ひました 又賣り切れぬ間に……
直輸入商 米倉毛糸店 京城府明治町一丁目(郵便所前) 電話長本局一二三一番
附屬 編物部 毛糸編機械

新鴨綠江節
朝鮮で、炭の產地は、京義線其內吉村アラ、商店の荷札付きたるよ、炭なれば品が又優れて値が安い
木炭問屋 朝鮮京義線南川驛前 吉村一市商店



謹告
弊館閉鎖の風評有之候へ共事實無根にて從前通り營業致居候間不相變御引立の程偏に御願申上候
馬山 赤門旅館

御降嫁近き 久邇宮信子女王
けさ最後の御參內 御婚儀は來月上旬

久邇宮家の第二王女信子女王殿下が京都の堂上華族で伊勢大廟の大宮司三條西實義伯の嗣子公正氏（二）と共に御降嫁になる旨の勅許が出たのはこの夏頃であつたが御準備も着々整つたので來月中にいよ〳〵御婚儀を擧げさせらるゝ手はずとなつてゐる、十月十七日は吉期の儀といつて三條西家から親戚の壬生伯爵が宮邸に伺候して婚儀の日取りを取りきめになり翌十八日は信子女王殿下には壯麗な式服を召して宮中に參內、賢所御拜を遊ばされる

◇

これは宮様としての最後の參內で賢所御拜の後明見の儀があり、皇后に拜謁して皇族として最後の御挨拶を遊ばし、續いて皇后陛下に拜謁して御暇乞りになる、信子女王殿下は明治卅七年三月卅日の御誕生で一昨年の春女子學習院を御卒業後は專ら澁谷の御本邸に籠り師を招いて諸般の御修業を遊ばされた、フランス語を女子學習院教授見玉城平氏に、ピアノを同じく神戸綾子女史に、歌を阪正臣氏に、習字を宮內省御用掛の工藤壯平氏に、その他琴、茶の湯の道にいそしまれるし、裁縫は學習院在學中常に展覽會で御優賞になつてなか〳〵の御堪能の由に承はる

◇

今般御婚約の良子女王殿下御入內までは何を遊ばすにも常に姉宮様と御一緒で傍の見る目も御羨ましい程の御睦まじさであつたがこの日頃は御婚儀の準備に何かと細心な御心掛けが目に見えて御附の人々も感泣したい氣持になるといふ

◇

御邸では大抵和服を御召しになる非常に淑やかな御性質で近頃は御相手もない所からテニスも滅多に遊ばされぬといふ御學友としては仙臺の伊達伯の令孃など御昵懇の由である、婿君公正氏は現に帝大文學部御在學中で來春卒業するはずであつて、姫君を迎へまつる市外高田の新邸もこの程竣成した

何しろ久邇宮家では良子女王妹宮の智子女王、續いて今度の御目出度と年內に御三方御婚儀で喜びの色につゝまれ準備に多忙を極めてゐる（東京電報）

道立師範學校々長夫人の急死に絡る奇怪な事件
夫人は主人不在中卒倒し一語も發せず死んだ
貯金通帖や現金が紛失＝醫師は腦溢血と診定
恐ろしい何者かゞ潛在する？

「京畿道公立師範學校長佐々木淸之丞氏の夫人富榮（五二）は十五日午後六時頃竹添町二ノ一一の自宅に於て主人の留守中に卒倒し、醫師の診斷の結果腦溢血と判明したが以後昏睡狀態を續けて昨十七日午後七時三十五分に死去した、ところが夫人の卒倒と共に百八十五圓の貯金通帳と現金五十圓が紛失して居たことから奇怪極まる風評を生み卒倒以來夫人が遂に一語も發することを得ずして死んだために疑問の點は愈々大きくなつて來た、而して今や該事件は單なる師範學校長夫人の病死と云ふに止まらず、恐ろしい何者かゞ潛在する犯罪行爲を信ぜしむるに充分なる大きな疑點を投げつけられたのである、今本社が精探した事件の輪廓を叙さう」

受話器は外れた儘 夫人は倒れて居た
電話が切れたので小使が驅けつけた
うどんやそばの注文は誰れのためか

當日事件發生前から其後の經緯に就き本社が精査した詳細の模樣は左の通りである、佐々木氏が同校を出る時夫人は平常と何等變りは無かつた、所も午後四時頃から附屬校の上棟式後南山莊で祝宴が開かれると言ふので佐々木氏は學校から宅へ電話をかけると夫人が出て來たから今から宴會場に向ふから夕飯は濟まして居て呉れ又息子の買物はお前一人で見立てゝ買つて置ひたいと傳へると夫人は元氣よい何時もの調子で返事して電話を切つた、之は何等變りがなかつたのである。所がそれから一時間乃至一時間半頃して學校に電話がかゝつて來たのを小使が受けると電話の聲は確に夫人の聲であつたが『師範學校ですか』と言つたきりぷつつり切れて後小使が幾ら呼んでも出て來ない、其處で不審に思つた小使は若しや變つたことでもあるのではないかと直感したので急いで自轉車を走らして校長の宅に驅け附けて行つた

一方それと前後して佐々木宅に取附の蕎麥屋『松月庵』に夫人から電話がかゝつたのを受けた同庵の雇人が聞いたその要領はおかめうどんそば三つの注文であつたが實際夫人は一寸電話を待たして何にしやうかと側の者に尋ねた聲が雇君の耳に入つたと言ふ點から推して確かに誰かゞ訪問して居たものと思はれたのである間も無く出前持が宅に持つて行くと奧から見馴れぬ若い男女の姿が見えた、而して顏を出して『其處に置いて行きなさい』と言つたのはその若い女であつた、更にその一寸前のことであつたが家主方から大工がやつて來て同家の門に郵便入れを拵らへて歸つて行つたその間約二十分位のものであつてその時には誰一人來客があつた氣配もなかつた

一方自轉車で小使があたふたと宅に驅附けると夫人は玄關二疊の所に倒れて居た其處にかけられた電話器の受話器は外れたまゝである所から見て最前かゝつた電話が中途で切れた時夫人は其處に倒れたものであると思はれた取敢ず小使は南山莊の佐々木氏に急を知らした、それを聞いた佐々木氏は驚いて直に歸宅したが其時には既に日はとつぷりと暮れ點燈頃のことであつた

大助は寢棺で土葬
土饅頭の上に二本の椿の小枝を並べ挿す

逆徒難波大助を葬つた南葛飾郡南綾瀨村の墓地は約百五十坪あり周圍には高さ七尺程の柵を廻らし門には嚴重に鍵が掛り居るが當日は極めて秘密に墓地內に於いては囚人三名が手早く深さ六尺幅七尺縱三尺程の穴を掘り下げ大助の寢棺を土中に下ろし地面の上一尺程堆高く土を盛り水を汲んで來て其上に降りかけそして墓中に線香を手向け兩側には線香と椿の小枝を一本宛並べ埋葬を終つたこの作業は全く秘密裡に行ひ附近の人も知らぬ程であつた斯くして大助も風凄き小菅の墓地に永遠の眠りについた（東京電報）

墓地監視 五十日間
嚴重に警戒

十七日朝雜司ヶ谷墓地に埋葬する筈であつた大逆徒難波大助の遺骸は勞働者團體、主義者連の盜掘を恐れて十七日午後遂に秘密裡に護送自動車を以て東京刑務所より府下南葛飾郡南綾瀨村に送られ囚人墓地に埋葬された人影も稀なる淋しき土地に大助も永遠の眠に就いた刑務所は向ふ五十日間墓地に嚴重監視人を附て警戒し墓所を荒すものは治安警察法で處罰すると（東京電報）

怪しいのは夫婦連れの來客
財布や通帖は紛失し うどんそばはその儘

夫人の身體は近所の人々や小使ひ等の手に依つて六疊の客室に移され頻りに手當中であつたが夫人は全然意識を缺ぎ一言も發することが出來なかつた。其時佐々木氏の所にはピンと或る物が浮んだ其處で奧の六疊の間に置いてある箪笥のオペラバックと箪笥の抽斗の銀行預金通帳とを搜したが財布も通帳も意外に紛失して居たのである。而も通帳の隱場所は極まつて居る抽斗の中である上に紙袋はそのまゝ殘り中味だけが拔き取られて居ると言ふ有樣であつた、念の爲めにと更に隈なく家中を搜し廻つたが之と言つて何の手懸りもなく遂に發見するに至らなかつた。その上不審なことには奧の四疊半の室には蕎麥屋から取寄せたうどん等五個がそのまゝ手をつけずに殘り尙又煙草盆には德利と醬油と水の入つたグラスが並べられてあつたのである。之等の模樣を綜合して何人か來訪中に起つた事件であるまいかと言ふ疑ひが生じた

奇怪な事件の起つた佐々木校長の宅

刑事活動

此處に疑問とされるのは十日許り前に內地から若い夫婦者が添書を持つて同家を訪ねて來たと言ふことである、之に就し佐々木氏は全然事實を否認し又某新聞社員の來訪のことも否定して居るが警察側では何れも事實の確證を握り搜査の步を進めて居る但其若夫婦が何者であるか何處に居住して居るか未だ判明しないので警察の結果如何に依つて進展するかゞ判明する譯である、南十八日刑事等は外來者を充分に突止める一策として各方面の關係者を歷訪し當日の模樣を聽き廻つた

大工も出前持ちも小使も怪しくない？
嚴重に取調べたが更に手懸りはない

當日佐々木邸へ行つた大工と云ふのは近所の土木建築請負業小寺組抱へ府內竹添町一三〇番地ノ六號金潤作三方の職人岩谷甚三で十五日に家主である近所の杉山製作所の方で別に同家の依賴があつた譯ではなく突然、郵便受箱を取付けに行つたものであり其後同家の依賴方に居つたとのことであり、中立に就て事件に關る前後に同所が居つたのは數個の郵便受箱を石袋の所へ拵へ（卅分程掛つて）午後五時ごろまでには歸つたので其の夜はヅッと連續の方に立つてをり全く曖昧の點を發見せず歸宅を許されたのであるまた蕎麥屋松月庵の出前持淸稱『三郎』の申立てを聞いて見ても全く申立の筋道が通つてをりそれに同人は永らく松月に勤めてをつて性質は溫良なる者だと判り歸宅を許し、更に學校の小使二人（寺武吉及黃杲）に就てその申立を聽くに同樣筋道が通つてをり、學校の職務振は實直で、職員間の信用も相當あるもので、何れも非常に氣が利いてゐるが惡事を敢てするやうな人間でもないらしく斯くて事件解決の鍵は目下のところ、夫婦らしい若い男と女の上に投げられて居り當局は全く此點に主力を集注して搜査の手を進めてゐる

蕎麥屋の小僧の申立てと言ひ現金通帳の紛失と言ひ又小使の動作と言ひ大工、蕎麥屋、某新聞記者而して謎の夫婦連れの人物等が非常に怪まれて起つた本事件と深い意味の關係があるのではないかと言ふので其筋の活動を見るに至つた

紛失した金五十圓は
その朝學校から屆けたもの
僅か十分間にこの急變 誠に不思議な事柄です
師範學校の老守衛語る

夫人の死を第一番に直覺し發見したのは道立師範學校の小使寺武吉（二七）及び黃杲（二四）の兩人であるが、兩人の行動に就て學校の老守衛は語る『その日は附屬校の上棟式があつたので、校長も式に臨み五時過ぎに南山莊へ自動車で出かけられました、私も式の方に行つて受付けの方は留守にして居りましたので黃と李とが受付けに居たのです。すると電話がかゝつて來て「師範學校ですか……」と微かな苦しさうな女の聲が聞えたさうです。で小使は何時も佐々木先生の奧さんの聲は東北訛で甲高い聲ですから聞き馴れて居りますので直『奧さんだナ』と思つたさうです。それで早速電話で問ひ返したが返事がない之は不思議だと思つたので、一方の小使に『どうも不思議だ、校長先生の奧さんから苦しさうな聲で電話がかゝつて來た。君一寸行つて見てくれ』と賴まれたので一方の小使は早速自轉車で飛んで行つたら、その時はもう奧さんは倒れて居られたと言ふのです。それから大騷ぎとなつて私も驅けつけましたが、金が紛失して居るといふので、私も御手傳ひして兎も角く搜しましたがどうしても見つかりませんでした。

私としては世間で言ふやうに犯罪が行はれたかどうかは勿論知る筈もありませんが、卒倒されたその時にもつと周圍の事情を詳しく檢べたら良かつた……と悔んで居るわけです。それから紛失した五十圓の現金はその日學校から確かにお宅に屆けました金です。誰が屆けたか、それは申上げられません。又電話を受けた小使も名前だけは遠慮致します。兎に角命が無くなつたことは不思議と言へば不思議です。しかも電話がかゝつてから小使が自轉車で驅けつける迄僅か拾分以內位と思はれるので若し犯罪が行はれたとすれば非常に迅速に行はれたものと思ひます』と疑惑に充ちた顏持で語つた小使二名の名前は判明したが何れが電話を受け何れが現場に驅つけたかは口を緘して語らなかつた

事件の鍵は通帳と現金
この行方が判れば事件は解決

西大門署千葉司法主任は語る『若し假へば先づ第一に學校の小使であるが元來夫人は腦溢血の質であつたからその死因とは別問題になるだらう。但學校で言ふ所では非常に性質のいゝ小使だとのことである、某新聞社の者が度々やつて來て居たことは事實でその都度無心を言つて居たやうである之は犯罪として引致して取調べるかも知れないが要するに問題は通帳と現金で之が行方さへ解れば總べてが解決する譯である』

死因は怪しくない
怪しいのは金品の行衛
石橋西大門署長語る

石橋西大門署長は事件の經過に就て左の如く語る『事件の發生以來、當署では、死因に就て、大いに疑惑があつたので、此點を明かにすべく、總督府醫院及び赤十字病院長等に鑑定を依賴したところ、之には何等外來の勢力が加はつて居らず又た毒物等の作用もないことが判明したが更に疑惑を解くべく、嘔吐物の檢査を受けたが、矢張り何等異狀を認めぬので、全く純然たる腦溢血と判明した、ソレから德利、一寸疑ひの的となつた德利に就ては別に深い意味はなく、單に目出たいと云ふ意味からして酒の德利と一緒に置かれて祭禮用に供されたものと判明し、またコップの中の水は床の間に置かれた、床の木に注ぐために備へられた淸水だと判明するに至つたかくて死因に對する疑惑が除かれたのであるから今後當局としては右金品の行衛に就て之が搜査をする譯である云々

吐瀉物には劇物は混つて居なかつた

疑問とされてゐるコップにあつた水及び卒倒した際に吐き出した食物（蕎麥に振つた茶蕎麥りの汁）を十七日西大門署で[illegible]

サクラビール

一千米突の上空で 飛行機の正面衝突
機體は微塵に碎け操縱者は慘死
けさ岡崎市の上空で世界最初の椿事

第十三、第十五兩師團聯合對抗演習に參加中の八日市飛行第三大隊附騎兵軍曹若林忠仁の操縱する甲式三型六一五號同じく三大隊二機と東京所澤騎兵曹長山崎勇一操縱の乙式九三號機は今十八日午前七時十分頃岡崎市の西南方約一里の上空に於て空中正面衝突をなし兩機共墜落大破し操縱者は兩者共無慘の即死を遂げた空中に於ける飛行機の正面衝突は世界の航空界に於ても前例のない事である（岡崎電報）

支那パン屋の刃傷は自殺未遂らしい
しかし逃げた奴が怪しい

朝鮮刑務所長報＝十七日午後四時頃府內太平通り二丁目明治町電車停留所前で血まみれ騷ぎを起しその加害者と目される長谷川町二〇の王老山（三〇）は本町署で搜査して居るが依然分明しない一方被害者丁衞と言ふのは本名を沙兆行（二〇）とてその弟は明治町で支那パン屋を營んで居るものである同人の申立てに依ると兄が王老山に對し五百圓の借金を申込んだ所拒絕されたので悲觀し現場で自殺を企てたもので王の所爲ではないと言ふのである

妻の死と金の紛失

夜佐々木氏宅を訪れ一室に於て校長と記者と對談した會話の斷片は大體次のやうなものである『今申上げたやうな筋道のもので[illegible]

んなことがあつたと信じたくありませんが然し紛失して居ることは事實です、が細かに調べた上のこと[illegible]

りでありますし、さうなると何が何やらさつぱり判りません只今警察で調べて居られますからさう言[illegible]

出前持が見た若い女の顏

[illegible]蕎麥屋さんから電話がかかり私の家內が電話に出て『奧さん何に致しませうか』と訊ね返すと奧さん[illegible]言ふのです、そして『おかめうどん』一つ『かけそば』二つをお誂けしたのです出前持ちがお宅に[illegible]言ひますと當時直下た高麗さんの事をしてゐる大工が佐々木さんの門に郵便受を取付けたと申します[illegible]と言ひます常時大工さんにちよつとした處を直して貰つて居ますふのに郵便入れを取付ける事はありません』[illegible]

隧道內で 列車立往生

十七日午後九時半中央線名古屋發長野行旅客列車が姨捨附近の大隧道內で動輪脫線立往生し一里もある隧道內の事とて救援隊が松本、長野兩驛より急行したが現場どらぬ旅客は惡さと氣味惡さに四時間餘も困へてゐる（長野電報）

六號機の水中爆破
十八日は中止

陸軍第六號機は十八日も引續き水面に於て爆彈投下演習を擧行し午前九時四十分渡邊大尉操縱、小川中尉投下者となり高度一千三百米爆彈一個の水中投下を行つたが前日に比し頗る良成績であつた

夜間飛行中止

第六號機は十八日午後六時より二時[illegible]飛行場に於て夜間飛行演習を行ふ筈の處中止された

八號機 大邱出發

八號機は十八日午前十一時四十五分大邱發京城に向つた（大邱支局電）

大邱へ引返

午後二時二十分大邱に引返した（大邱電報）

東京大相撲
初日は一月九日

東京大相撲協會場所初日は一月九日で確定發表は一月五日と決定した（東京電報）

面吏有拐帶

平安北道[illegible]郡[illegible]面雇入金鎭鳳（二）は去月前の公金三百四十圓を拐帶して逃走し[illegible]に逃げて來たか十七日本署員に逮捕された

時代日報差押

十八日附時代日報は社說治安妨害の廉に依り差押へられた

訂正

昨夕刊金鮮專門校劍道大會記事中『高商提つ』とあるは十二點對九點で高工敗北したもの誤に付訂正す

人參湯

▲興行界の名物男、浪花座主の後藤京城君は今度借金四萬圓突破記念大興行をやると言ふ▲さて此の大興行の出演俳優はといふに、狐忠信瀨之瀨と呼ばれて居る澤村源之丞である驚嘆は勿論得意の狐忠信である。▲之に女優を加へて三十餘名の大一座であるとの觸れ込みだ▲何しろ同君の興行政策ほど奇々拔々のものはなくやれ百人慰安、やれ百人慰安と稱して百人ばかりを招待したり、曰く高安、曰く職工慰安、曰く勞働者慰安、曰く慰安で遂にタダの興行をやつたもので、それでは成程借錢もつもる筈、借金四萬圓突破記念興行まで漕ぎつけたところ、後藤君の面目躍如たるものがある。行け浪花座へーか

御買物の手引

平田百貨店 安くて確かな買ひよい店

もし買つた品が他に比して高かつたり、品が粗惡であつたり、した場合は無遠慮に注意するがいゝ、同店では、此とが何より一等の奨勵策になると云つてゐる、客の注意をこれ程迄に歡ぶ商店の百貨が如何に他に比較し價格が低廉であるかは、かうした處に生れてゐるのである。商品は實用品から高等品まで網羅し主力は實質本意の低廉品で特長は相互共濟、實行的販賣、故に總て現金主義である、地方在住者は現金文化生活必需品を安く買ふことに惠まれが薄いものであるが平田デパートは之等を滿たすに充分な商店である、又假りに一世帶を新しく持つとする、此場合同店に飛び込めばその全部が立所に調ひ、本人がまだ木ブラやつてゐる間に荷物は早速に持く家の設備を完成させる

橫山商店 忙しい年末の氣分を落ちつけるには正月の家の中を綺麗にして置く事が客にも、自分にも氣持ちのいゝ、第一條件でなからねばならぬ。これにつて御正月は更により樂しく暮されるのである。その室內の裝飾は何と云つても矢れ本町一丁目の橫山商店に限る。また餘日があつても、あと僅四十幾日で正月を迎へるのであるから今の內に同店に設計さして置けば低廉で氣持のい装飾を敏速にやつて呉れる。同店の營業科目は各室內裝飾品、敷物、緞物、洋家具や金庫、暖爐、戸障子、窓掛、疊、壁紙、硝子紙等總て室內の裝飾用品を網羅し尙最近は日本耳漆器の最新流行品を多數入荷してゐるがそれ等の低廉品が豐富であることも低價販賣し乍ら他店が右に出づるを許さぬ處である、買はぬまでも兎も角、室內裝飾を思つた時丈けでも同店の品物を見て置くがいゝ、後で大いに參考になることが多いから。

黑川牛肉店 スタカリ本多の寒さになつて來た、のに味覺げられたものに牛肉を舉げる、牛肉を買ふなら、本局九六四番に電話を掛けると鋤燒なり、家庭洋食なり其他お料理にチャンと仕分けるやうにして迅速に配達して呉れる黑川牛肉店は自信のある精肉を提供することによつて御愛客を獲得的信用を博してゐる。又李王職、總督官邸、龍山聯隊全部の指定御用を一手に引受けてゐる、ことに見ても如何に同店が品質本位の確固であるかを知ることも出來るかゝる確な店であることを知つたなら、態々遠いのを出掛けずとも、話一ツで斤量も確かなら、價段も安、勘定も遠くから、價段も公設市場同樣でスグ間に合ふ同店で買ふことが賢明であるのに最寄もなから筈、支店は明治町公設市場內にある、備猪肉やハムの御需めもやる、ハムは斤一圓だと。

座談の秘訣 人を引附ける
▲男女の交際さては社交に心得て置かねばならぬ事は座談の仕方で座談上手は人を成程と感じさせ世に近道にもなるし人に好かれ立身出世の思ふ事を充分にいへない人は下手な人は本當は常に男女の間に於ける人を招待にいふ法や
[illegible]

▲一寸話に上手となれる東京一流の話術家の手續き[illegible]

東京小石川表町五七 進文館

いよ〳〵初回くじ切迫（十二月一日）
復興貯蓄債券 每回一組壹圓
六千圓 當二組 廿一圓
九千圓 當三組 卅一圓
一萬 當四組 四十四圓
一萬 當六組 五十七圓
一萬 當八組 七拾圓
◎右の內二通組より六通組までの御買入は武百式拾圓に御引下
復興貯蓄債券 福岡支店
日本勸業株式會社 福岡市博多下吳服町 電話[illegible]

漆仕靴 他の四分の一 値段

漆仕靴は從來の靴と最も製法に工夫を施し革命的の大發明であり、靴價の四分の一の價格を以て御提供致します。
[illegible]
送料 靴 仕漆
京城府本町三丁目 仁川 漆仕靴 本社

古賀病院 內科小兒科 外科 胃腸 肺病 結核專門

電柱とマスト 海關輸出税に就て
採木公司の意見

電柱及び檣の海關輸出税に關しては既報の如く支那と數次交渉を重ねて居るが未だ解決を見ず安東木材商側では大に困惑して居るが該問題に對し鴨綠江採木公司の意見は大體左の通りである（安東縣）

一、鴨綠江に於ける電柱材と檣材とは既に造材の方法に於て異つて居る即ち電柱は普通長さ十八尺より四十五尺迄を限度とし其末徑は四寸以上八寸の範圍を有す、然るに檣は其性質上特に直材で木理直通したる楷頭を有するを必要とし居るから末徑の大なる電柱の如きものは全然使用し能はざるが若し強いて電柱を檣の形狀に作爲せんとすれば上部を削り落して製作せざるべからず斯くせば多大の手數と經費を要するのみならず木理切斷せられ脆弱にして挫折し易く檣の用を爲さざるを以て何人も電柱を以て檣を製する如き愚を爲さざる事實は明かである

二、海關輸出税率表を見るに木材類の如きは材質長短、大小、形狀等に區分し材料的に其課税の標準を定めあるに拘らず木材中檣に限り其名稱を指示して其課税の率を定めあり之全く檣は其他の木材より著しく價格高價なるに因るのは勿論である、就ては檣とは如何なる木材なるやを明かにすれば本件は自然解決するのである

三、以上の如く電柱と檣とは全然別個の問題で而して木材を累とするものは何人も承認する所で一見明瞭に區別判然たるものである然るに今回安東海關に於ては檣と電柱との課税率の適用に就き北京總税務司に問合せた結果其回答を見るに事實價格高價なる檣は電柱として取扱はれ又鴨綠江採木公司木丸太は三十寸以上長さ十二尺、十八尺、二十四尺を普通とするも是等の丸太は悉く檣として取扱はるゝ如き不條理となるも該指示を正當に解釋すれば蓋し已むを得ない所である、專門家より見れば鴨綠江の木丸太、電柱、檣は一見して區別判然たるも今回の指示の如く其價格と名稱とを無視し單に丸太の大小を標準として取扱はるゝに於ては價格低廉なる鴨材丸木は檣となり高價なる檣は丸太となるの奇觀を呈するのである

四、海關に於て強て電柱を檣として取扱ふに於ては年々鴨江より生産する所の電柱の大なるものは全然輸出し能はざるの狀態となり支那料採伐頭は勿論日支兩國政府事業の鴨綠江採木公司も亦莫大なる損害を來すべし而して一方海關は電柱輸出税の收入を失ふに至るであらう

五、安東海關に於ては既往數十年間電柱は丸太として一本に付三分又は從價五分の課税と爲して居たのに今突然其課税の適用を變更するの理由を認むることは出來ぬ最近電柱の需要益々增加し之が從輸出を奬勵するの時機に際し斯かる重税を課するは木材業者の到底忍ぶ能はざる所であるのみならず斯る不條理なる課税率の適用は甘受し能はざる所である從來電柱は從價五分とし四十二已のものは銀六錢であつたが今後檣の適用を受くるに於ては四兩半即ち從來に比し七、八倍の昔額である

六、元來支那海關の輸出税は普通五分以下を標準とされて居たが電柱を無理に檣と同一の課税をさるゝに於ては四割以上の高率となる

七、要するに本件は木材に對する課税率表の不備より斯かる問題を惹起すべきに依り之を木材に關する專門的地位より考ふれば檣、電柱の如きものは大小を標準となすよりも寧ろ長さを標準とするを以て至當とす故に此際便宜の取扱として四十五尺以上を檣と見做し四十五尺未滿を電柱とせば自然本件問題は解決すべきものと思料さるゝから此の際標準に依つて兩今取扱はれむ事を希望する併し此便宜取扱ひの希望が容れられざるものとせば已むを得ず現在税率表に示されたる如くし檣として課税し電柱は電柱として從前の如くボール又はビームとして一本に付三錢又は從價五分税に輸出之を區分とし取扱はれむことを切望して已まぬ

仁川商圏内 地方經濟概況
【忠清南道 其の一】

【仁川】本道は近年稀有の大旱魃に遭ひ一時農作物は殆ど枯死の運命に陷つた地方が多かつたが漸く少量の降雨に危機を免れ第二回豫想百十二萬餘石に比し第三回豫想は百十五萬餘石を唱ふるまでに至つた然し道内端山、唐津方面の作柄は案外良好なる經過を辿り一部に於ては前年に比し增收見込とも云はれしも何分舒川、牙山、保寧、論山、天安等二郡以上五郡減の爲め總計前年對收穫百四十八萬餘石に比し第三回二割二分減は免れぬ所の狀である、而して一般經濟狀況を通觀するに農民は財界不振に禍せられ重ね資金枯渇せる爲め購買力乏しく減退し諸雜貨織物等の賣行鈍狀を極めたが近時穀價の昂騰に多少の緩和を見たりとは言へ尚未だ物資の移動寥々たるもので此現象は幾なく金融狀態に推移しつゝある模樣である、今更に進んで地方別に之れが狀況を窺へば

公州地方 は十月中旬頃より稍市況見直しの狀勢で殖銀支店十月總貸出額六萬餘圓は前月に比し八割の減少を來したが入金一萬五千の決濟を遂げ一方米穀先高見越に緊め搬入を促進し一千餘個の新館きあり其他生鮮物は五百五十個、木綿類二百五十個は各數分の增加で市場賣上高に於ても先月に比し約二千餘圓の增進を告げた當地方民間金利は信用貸千圓に對し最高五分、最低三分、普通四分擔保品四分乃至三分で地價は七十五圓見當を唱へらるゝも實際筋の猶豫なく殆ど閑散の狀態である

天安郡 に於ける稻作付反別は一萬二千百七十五町步にして前年に比し大差なき早害地天安面、稷山面の各四百町步を還頭に成歡、歡城、聖居、笠城各三百五十町步以上の被害を蒙り、廣德、北面、豐田面の四分乃至六分の減收の良好地ありしも前年實收高十一萬五千二百四十六石に比し二割三分九厘減八萬七千六百七十三石を喰へらるゝに至り平年作十二萬餘石に比し三分の一を減少した、大豆作亦旱魃に災ひせられ前年三萬餘石に比し三割二厘減二萬三百十九石の豫想を見るに至つた、又に米の出廻りを前年に對照すれば前年は京仁に於て大部分を占めても本年は仁川が群山に比し一錢二厘、玄米二十錢の安値なる爲め群山、釜山の搬入あり昨年九、十兩月天安驛發京城八十四噸仁川百二噸、太田十七噸に對し本年は京城五十七噸、仁川百三十二噸、群山三十三噸、釜山十噸にして十一月に入り更に釜山群山方面の入荷殷盛を極めつゝあり一方搬入物資は粟、綿布、和布、鹽、石油等前年に比し減退を告げマッチ、砂糖、麥粉等僅少の增加を示した、前記中粟の減退は全鮮に名ある成歡甜瓜の生產地なりしに拘き其他は購買力減退を立證せるもので市況は頗る不況を辿り當地金融組合の如き貸付金中二萬餘圓は回收殆ど不能狀態に陷り其他土地建賣に附したるもの數件に及ぶと云ふ

京南線 に依り最近奧地に搬入される主要物資は綿布、鹽、木材、石炭等で八月より十月に亘る之が數量は鹽九十噸、綿布二十噸、木材二百三十八噸、鮮魚三十七噸、石粉三十噸、石炭九十噸で鹽は全部仁川より綿布は仁川京城より其他鮮魚は元山、木材石炭は安東砂粉は鎭井にして其他見るべき商動きがない滯貨物輸送を見るに昨年十月より本年六月迄穀數一萬七千四百八噸中仁川は同七噸、群山一噸七分弱、京畿一噸一分弱で最近では出廻増加の傾向あるも未だ繁忙期に至つて居ない

園藝苗木 品評會擬賞決定
名譽賞三名一等賞三十三名

【大邱】慶尚北道農會の主催にかゝる園藝品評會及び苗木品評會は去る十五日より開會十九日午後一時より道廳構内に於て褒賞授與式を舉行する筈であるが審查は何れも十六日を以て終了十七日夫々發表したが內名譽賞及び一等賞に擬賞せられた人々の出品物及び氏名は左の如くである

▲園藝品評會の部 名譽賞 苹果國光石橋耕雲（達城郡）▲同上高崎和佐（慶山郡）▲同上田中信次（達城郡）一等賞 苹果國光波多野瀧（達城郡）▲同上山田博通（達城郡）▲同紅玉同人▲同國光妹尾廣吉（大邱）▲同紅玉大塚鐵象（大邱）▲同國光鴨廣求（達城）▲同紅玉堀井水一郎（達城郡）▲同佐錦藤村宮五郎（達城郡）▲同國光岡田松次郎（達城郡）▲同上石浦重太郎（慶山郡）▲同紅玉中原房一（慶山郡）▲同村秋池田政司（金泉郡）▲同明月增井良太郎（大邱）▲同晚三吉池田政司（金泉郡）▲柿早生今紀柿金四文（慶山）▲同上千民奨（達城郡）▲同上郭國（迎日郡）▲甘藷蒲生金光（達城郡）▲同上吉田伊次郎（達城郡）▲牛蒡吉塚正臣（達城郡）▲葱友近源三郎（大邱府）▲干柿金鍾海（醴泉）▲トマトケチヤツプ大塚鐵象（大邱府）

▲苗木品評會の部 一等賞 黑松李馬稷（慶山郡）▲赤松不二興業株式會社（迎日郡）▲同上金關琪（迎日郡）▲桐褒厚（慶山郡）▲黑松義城郡農會（義城郡）▲同上盈德郡寧海面長▲ヤマハンノキ達城郡玉浦面長▲クヌギ慶州郡（慶州郡）▲楮醴崎尾勝助（安東郡）

錦山街道 改修陳情

【大田】錦山大田間道路改修に當り途中陸路山に隧道開鑿の件に關し既報の通り中尾常次郎氏（大田有志代表）郡長山本幸太郎氏は十四日全羅北道に出張交角知事に會見忠南側の方針を說明したる上全北に於ては八萬八千圓を投じて理想の道路を完成し延一縱貫其他の關係にて一時工事を完成せざる時は繼續事業として完全なる道路を改修するとあり忠南道との意見の異なる點もあれば同河水臨提忠南道へ出張協議の上同問題の解決を計るかに決したれば大田に於ても此の際公州へ出張して詳細陳情し多年の懸案たる大錦間道路の改修を了へる筈である

釜山府協議會

【釜山】釜山府にては府吏員退職給與金條例の改正をなすべく府協議會を開く筈であるが府吏員退職給與金條例は既に脫稿したるも水道條例は其改正の要點に付き審査協議中であるから遲くも兩三日中には議會の運びに至るであらうと

斷水に等しい新義州
十五日から一日二時間の給水 大急ぎで廿箇所に井戸を發掘

【新義州】新義州水道は愈々十五日から二時間給水を斷行した一方之が補給策として市內重要と認むべき所二十ヶ所に井戸を掘る事となつて數日の內には着手されるが從來持合せて居る井戸四百餘その筋も概して良好の方で其內飲用水に適用されるもの二百であるから水道二時間給水と云ふ極度の制限でも先づ命には別條ない然し此井戸は主として朝鮮人町であるから水道使用者の多い內地人町は水不足で惱まされてゐるそこで其れが救濟は到底廿ヶ所の井戸を掘鑿した位では滿足とは云へぬ假令井戸の在る家は瞬隣にもせよ無い家は一齊に水貰ひに出掛けねばならぬ其費用と又水給營業者が蔵一不良水を運搬するといふ懸念とか可成の問題となつて矢張り目下安東縣に依つて安東水道を搬入する方法に於ける同論議此ち毎日タンク車二臺のタンクが鐵道で七噸も往復して一千石の水を貰ひ受ける其費用が水料も運賃も最低料金として百圓を要するから果して實現されるか何ふかが頗る疑問とせねばなるまい、斯うなると先決問題は府成頭してゐる、然し假令これは可に依らねばならないと云ふ說も可成頭が痛くなつて宣傳してゐる水の節約に外ならなかつたが最近の府水道課の調査に依ると近來相當上水の節約をなしつゝあ る傾向と云ふから先づ此の分では左程酷く樣な問題も起らず水不足々々と叫ばれ乍ら什ふにか來春の解氷期迄持ちこたへて行く模樣である

普校設置運動

【新義州】新義州府外光城面部民間では久しい以前から普通學校設置を要望して寄々協議中であつたが此程愈々具體的となつて數回面事務所に有志會同具體策に就て協議を重ねた結果支店出資として立てる設立費一萬五千圓を計上し面民一致協力運動を開始する第一歩として期成同盟會を組織し飽迄貫徹に努める事となつた尚面長區長面協議員は夫々部署を定めて道當局及郡當局其他關係筋へ前後の事情を具陳すべく目下陳情書作成中だが現今同面の向學心は素晴らしいものである

整理は一段落
安堵して執務せよ

【釜山】釜山府廳に於ける今回の行政整理は茲に一段落を告げたるも其整理の內容未知のものは人心恟々として事務の執掌に影響するの虞あるより小西府尹は正午會議室に一同を集め整理は一段落を告げたから各自安堵して執務すべく訓示する處があつた

叺製造宣傳歌 募集

【平壤】平安南道では叺製造獎勵を助長し地方風俗を改善し一家の繁榮と平和の幸福を助長するため叺獎勵宣傳歌を募集する事になつたが應募規定は左の通りである

一、最も通俗的にして而かも上品なる朝鮮語唱歌とすること
一、締切大正十三年十一月三十日
一、投稿場所平安南道農務課叺獎勵係
一、賞金一等一人十圓、二等五圓二人佳作にも薄謝を呈す
一、國文で書き右側に鮮文を添へること

平澤協贊會成立

【平澤】來る十二月四日より三日間平澤驛構內に於て開催さるべき振威外四郡聯合俵米品評會は京畿道産業部産米地に於ける産米の聲價を一般に紹介する上に於て絶好の機會にして同地方の有力なる穀物商人の將來を慮り平澤の米の聲價を高むる一般に宣傳する機會として平澤有志協議の結果愈々協贊會成立し、接待、宴會、餘興、裝飾、事務、案內の六係りに依り委員多數之に當りて準備中なるが、會の盛大を期すべく、近く主催に地方有力者を顧問に推戴し目下資金の募集中なるが、成績は極めて良好にして、開會中の來觀者は豫定人員四萬人に達し空前の盛況を見るべく主なる役員左の如し

會長西村圻太郎、副會長李學俊、評議員垣內恒太郎、森野吉、小川嘉尚、三宮健介、高崎利信、長瀨熊次郎、瀧谷光平、成周漢、金炯近、李成烈、李河善、安錫喆

清津刑務所の 作業能率良好
全鮮で第二位

【清津】清津刑務所は今春不斷所長の就任以來其の作業成績著しく向上し八月九月兩月の如きは常に全鮮に冠たりと云はるゝ濟州島刑務所の譽を壓するに至り第二位までこぎつけた、四月以降の七ヶ月間に於ける製作品の賣上げ高三千四圓八十六錢と成り之に囚人の努力より生ずるすべての收入を合算すると八千三百三十四圓四十七錢で年度末までには收入豫算の一萬四千四百圓には充分到達するものと樂觀されて居る現在同刑務所の收容人員は二百六十五名で此中內地人は男二十名女一名鮮人が男二百二十一名女が十名支那人男が十三名である

孟寧間自動車開始 安北

安北寧邊孟中里驛前孟中自動車株式會社に於ては從來明川雲山北鎭方面に運輸し居りたるも今回愈々運行方面住民の切なる希望に依り今月一日より寧邊方面へも運轉開始せしが該里程は价川間里より行くのと大差はないが寧邊の道路幹に於て都合惡しく往々にして時間を冗費するが孟中里より行けば僅二時間半分にて到達し而も午前と午後の二回往復なれば該地方旅行者はこれに依るが非常に利益であるので郵便局に於ては若し引合ざる際は援助しても永久に繼續せしめたいと云つてゐると（平壤）

渉友會例會

釜山渉友會例會は十五日午後六時よりホテルに於て開會した出席會員三十餘名で新會員に入り晚餐を共にし終つて坂垣幹事より新會員として七名入會したるものありと報告し協議事項も入會せしめては如何と諮り滿場異議なく賛成して晚餐會を閉ち別室に於て探業土木出張所長より釜山の港灣施設に對する過去現在並に內地及外國の港灣施設の狀態を說明し二三の質疑より質問あり同九時三十分頃散會した（釜山）

晉州の慶南庭球大會
支局後援の下に二十三日開催

【晉州】第二回慶南庭球大會は晉州久田運動具店主催支局後援の下に晉州公立普通學校コートに於て十一月廿三日の祭日に開催の豫定である、申込は二十二日と限られて居るが各地からの多數の出場者あり各地の庭球界の技倆の程を示すものとして容易に優劣を許さぬ狀況である

理髪業 試驗制度實施
祝賀會開催

【釜山】釜山理髮業試驗制度實施祝賀會は豫定の通り十六日午前十一時より太平館に於て舉行した來賓の重なるものは村山警察部長、長宮港灣警官、坂田文吉氏、山本水上署長、村上署長、七山斯鐵道病院長、和田衛生部長、松井外事部長、其他各地の同業組合長親睦者數十名及び各理髮業者百五十餘名に對する從來の經過を報告して挨拶をなし和田衛生部長代理として村山警察部長、加賀尾釜山署長代理として和田警部の訓示あり大日本美髮會長の祝辭は田中釜山支部長代讀し朝鮮理髮組合會長の祝辭其他組合役員教育部長等各所屬來賓の祝辭の所感あり講習生として內鮮人兩官の歡迎をうけ組合代表者の答辭にて式を閉ぢ午餐の饗應あり依賴されて南浦港の觀察に赴き濟州洞妓生の歌舞あり午後三時より松島に來り盛會裡に閉會し夫より來賓を招待して盛宴を張り散會したのは同九時過ぎであつた

貿易協會役員會 支那

貿易協會では十七日午後二時より稻垣會長宅に於て役員會を開き未決定であつた理事を左記の三名に決定した（釜山）

石原源三郎、水野嚴、福島源二郎

副官更迭

八十聯隊第三大隊副官大尉横塩雄氏は二月一日千葉陸軍步兵學校へ甲種學生として入學する事に決し不在中步兵中尉田中俊士氏が副官代理に任命された（大田）

期待さる、荷揚場
埋立面積五千坪

【清津】二十萬圓起債中の一事業たる清津の荷揚場埋立は今回愈々起工の運びと成つたが竣工期間は來年の九月末日限り總埋立面積四千九百九十二坪で此のうち二千五百八十四坪が正味の荷揚場となりアトの二千四百八坪は道路に充當さるゝものである而して完成後に於ける護岸の延長は百九十四間此の干潮面の高さ八尺を保ち船着場は百六十一間の長さがある併し之には機關が其他特別の施設をせねば汽船からの直接荷揚は不可能であるが唯三百噸內外の小汽船ならば此れだけの水深で繫留することが出來ると云つて居る

安東縣 經濟狀況
十月中に於ける

【安東縣】安東縣に於ける十月中の金融狀況 支那動亂に依る影響に依り金融界は一時警戒氣分を示したが奉天軍の戰勝と共に漸次順調を見るに至つた、殊に銀は動亂以來上海よりの銀輸出禁止、日米爲替の低落及當地東邊銀行の現銀化力に起因し依然高に支配せられ月始め最低一圓八十一錢のものが月半ならざる間一圓九十一錢の高價を示したが月末に近づくに從ひ漸次低落して相場は次第に落付き順調となつた、而して綿絲布商業者は戰勝の爲め活況を呈せるの感あれども之は戰爭直後に於ける支那商の一時的現象に外ならず從つて在滿邦商の資金難は內地製造元に於ける現金取引主義と相俟つて斯業界に對しては少からざる打擊を及ぼすにあらざるかと懸念せらるゝものがある、木材界は依然沈衰の狀態を持續し今にして何等かの對策を講ずるにあらざれば財界の如き一般不況時に對し愈々窮地に陷るや否や甚だ憂慮に堪へざるものがある、次に作蠶糸は內地相場良好なりし爲め比較的時勢に應じ大豆、豆粕等の特殊貨物も同樣商況不振で出廻りが盛んでなく從つて結氷後出廻り增加せねば取引は殷盛を見るに至るまい

綿糸布 戰後の金融梗塞を懸念し內地製造元に於ける現金取引主義の爲め勢ひ購買力は減殺せられ上旬より中旬に至り殆ど無商休業狀態となつてゐたが中旬以後戰勝氣分に支配せられ極度に買ひ控えて居た實需筋も綿に手控し切れず北滿方面を初めとして徐ろに活氣を帶びたるを以て唯さへ稀薄なる當所在荷は殆ど一掃せらるゝに至り月末に近づくと共に所謂品切れ相場を現はし內地の相場に比して見ざる出合を探るに至れるも時勢の相場のみに對し買氣を誘發したに過ぎない

柞蠶糸 當月は新舊端境期なりし爲め岐阜、京都方面へ宛て內地需要の下物小柞及び大柞糸の賣行良好であつたが其價格が安かつた爲め輸出の割合に金額は比較的僅少で月末に至り新絲本繭絲の小口物々現れ初相場本繭五百二十五兩次品四百八十五兩で手合があり殆ど本繭大繭に取引行はれた、原料の出來上がりは例年よりは早かつたが經直前に於ける品質の杜絕に依り職工の不足に既に輸送を要する者の極めて少く從つて新絲出廻りは少數であつた、月末の在荷は小柞五四八、大柞三〇

豆粕 本月は豆粕の取引頗る閑散で例年總航前の柞蠶の殷盛をも遂に見る能はざる狀態であつた、上旬は遂に出來不申、中旬に至り現物乃至十日先物一・一五〇兩より一・二〇〇兩の値幅で約四萬枚の手合を見たるのみで下旬も出來不申に終り不振裡に越月した此間月末に限り豆粕九千枚一・一七〇兩の手合があつた從つて南支向及び朝鮮向積出更になく僅に內地向輸出一萬九千枚に過ぎず而して本邦は悉く定期船積で社外船入港なく以て其不振の狀態が察知される

大豆 上流河水減少並に在荷薄に依り出廻り減少

平壤 雜筆

▲停電 十六日午後八時四十分頃約五分間ばかり停電して全平壤が真暗となつた、警察では泥棒の跋扈を恐れ、商家では掻つ拂ひの被害を恐れて夫々嚴戒を嚴にした

▲朴旅鐵といふ男は大正八年頃价川郡中西面龍耀里金鐵淸の妻と姦通し姦婦と共に夫金鐵淸を殺害せんとし目的を遂せず姦婦に逃亡其れから朝鮮獨立團に投じ一擧手として教練を受けてゐたが團長の李正が衣服を買ひに尼港に旅行したまゝ歸らないので同團は解散し本年十月二日村民に發見して价川の自宅に歸つてゐる所を十一月十日价川署の手に逮捕された

▲叺の製造 獎勵に熱中してゐる平安南道農務課では今回『買ふた、買ふた』『よい嬶貰ふた』といふ新鴨綠江節で叺製造獎勵を宣傳する事となつた

支廳移轉

新築中であつた鴨綠江稅關支廳と新義州地方法院江界支廳等は此程竣工して孰れも新廳舍で執務する事となつたが前者は既に盛大なる落成式を舉行し後者は明春移廳式を行ふ事となつてゐる（新義州）

大田中學學藝會

【大田】大田中學校に於ては二十日午前十時より午後四時迄同校生徒の學藝會を開催の筈で目下準備中である

龍頭山麓より
支局同人

◇釜山港灣の施設に就ては從來關係者から非難を受けて居つたが蓋し天下らの非難であるとも言はれた嘗て本年土木出張所長も何等の根底なき愚論には一切耳を藉さず所謂馬耳東風的の態度であつたのは技術者として當然の事であつたであらう

◇十五日夜の港友會例會の席上に於て地圖を示して釜山の港灣施設の當時より現在に至りたる經過內地及外國に於ける港灣の狀態並に將來に對する施設の私見の一端を詳細に說明した此の說明を聞いた者は無理ではなからうと合點したであらう

◇そこで說明が濟むと會員から沿岸貿易の施設其他に關し質問があつたが沿岸貿易の施設に對しては既に計畫した事もあつたが夫れは延期しても好いとの說明があつたから遂に今日に至つたものであると喝破し若し迂闊であれば既設備が保管せられて居るから何時でも御覽に供しても差支へないと綴けて二本お酒を頂いた譯だ早く繫つたと云はないか……

地方集會

▲澤田知事招宴（大邱） 慶尚北道知事澤田豐丈氏は目下大邱に於て開會中の園藝苗木品評會の審査長以下の審查員及び園藝講演會の講師として來邱中の專門家を新町料亭原竹に招待して慰勞の宴を張つた

▲土木記者團歡迎宴（新義州） 多獅島築港豫定地及び不二西鮮農場視察の爲め來新したる本府土木部出入記者團有志一行十名の爲に安東官民有力者四十餘名は十六日夜綠新館に盛大なる歡迎會を催し席上鷹谷府尹の挨拶と金井安東商業會議所會頭の國境貿易情況說明ありたるに對し名村大毎京城支局長の謝辭があつたが宴會は餘興に國境名物鴨綠江節を加へなか／＼の賑ひであつた

地方人事

▲堤篤太郎氏（三井社員泰川學校組合評議員在鄉軍人分會長）今回京城詰となり十六日赴任（泰川）

▲村山沼一郎氏（慶南警察部長）十七日朝退釜（釜山）

▲羽根兵三氏（慶南警察部警部）同上

▲島端勝氏（晉森醫技師）國語講演會の講師として十七日來邱（大邱）

▲松井大邱府尹 尙州、金泉方面へ出張中の處十七日歸任（大邱）

▲岡本幸太郎氏（大田中學校長）中學校長會議列席の爲め十九日特急にて京城へ（大田）

▲鄭燦先氏（殷栗郡守）新任挨拶の爲十二日長連へ十三日夢金浦へ

慶南庭球大會

場所 殖銀晉州支店コート
日時 十一月二十三日午前九時ヨリ
申込期日 二十二日正午迄
資格 三組宛の團體出場
會費 一人五十錢、晝食の準備あり
主催 久田運動具店
後援 釜山日報晉州支局 京城日報晉州支局 毎日申報慶南支局

永年苦しむこぢれた
神經痛やリウマチス
●捨て置くと半身不隨となる
●輕い內に徹底的に治療せよ
●重症に特效ある最新內服藥

此病氣は隨分多い病氣でありますが初めはそれと氣付かぬ者が澤山あります。初め眼瞼の奧や頭の局所局所がピク／＼したり、痛かつたり全身何處となくチク／＼つる樣な刺される樣な感じがするのが此病氣の初期であります。それから段々と氣がつく頃は腰や手足や筋肉が痛み、手足の節々が痛む、腰や背等の痛む傾にせんき、頭痛及び眩暈、動悸、肩が凝んだり、引つる等の事が殆ど持病になつて年中時候の變り目に出て來る物であります。此病氣は中老から老人に多いから世人は老人には付き物だなどと捨て置く傾向があります。それが病勢を失つて終には半身不隨になつたり、起居が全然出來なくなります。所で此患者は如何なる治療をしてゐるかと言ふとまづ申し合せた樣に最初はあんまさん、少し經くなるとお灸や鍼、遂に溫泉行が關の山……是れでは病氣の根底迄行き屆かないから治らぬのであります。かく難治の病氣は入湯する費用の幾分を分けて東京で一手販賣する有名な神經痛リウマチス專門藥『ネオセービン』を服用なさい此藥の原は世界で有名な獨逸製藥會社の寄貰藥であります。治つたが最後再び起りませんから皆さんに大變喜ばれます第一此藥を服用すると全身の患部の根底まで熱を與へて緩解作用を起しますから一枚々々と紙を剝ぐ樣にズン／＼良くなります手早く言ふて見ると患部の溜や腐肉へお灸をする樣な理屈になります。效能は餘り並べ立てませんが飲み分效果のある事を保證しますどうぞ服でよかつたなら他の病人へも知らして下さい

藥價 一週間分金二圓七十錢、二週間分金五圓、一ヶ月分徳用金十圓 小包料金各十二錢、海外四十五錢、代金引換小包も取扱ふ

大日本總發賣元 仁壽堂 柴崎大藥房
東京本店 東京市本郷區湯島切通町九電車通（電話小石川四七七七、振替東京二一八五八）
大阪支店 大阪市東區本町一丁目電停前（電話長本局五二八八七、振替大阪五二一八）
附屬診療所 本支店共附屬診療所の設備あり何人にも無料にて診察し實驗治療をなす故病者は來訪あれ

特約代理店
京城本町二丁目 山根天佑堂
同本町四丁目 木村三郎
龍山元町 巴商會
新義州 三和藥房
仁川本町 北島藥房
平壤大和町 森田藥房
元山府 石田藥房
忠北清州 野村藥房
群山全州通 神林藥房
木浦 木下商店
大邱元町 町田藥房
釜山辨天町 藤井南海堂
馬山京町 石見屋藥房

△外各地大藥店にて販賣す

日本服を改良して世界的にしたい
堂々と誇つてやりたい

西洋の文化は』たしかに進んで居るにちがひありませんが、それを日本がとり入れて全然西洋化してしまふといふことが、日本としての文化の發展だとは、どうしても思へませぬ

手近い例で　「いまやかましく喧へられ居ります婦人の服裝問題でも『當然將來には洋裝になるべきです』と主張なさる御言葉に、どうも心からうなづくことが出來ません、何にかもつと考へる餘地があるやうに思へてなりませぬ。私はさういふ文化の取り入れ方よりも、もつと根本的に、あちらの文化をよくこなして、その力によつて日本は日本としての

文化を輝か　すやうに出來ないものかと存じます。日本服に可なり深い執着のある私は誰方かにほんとに考へていたゞいて、世界に出して、はづかしくないやうな日本服にしたいと、いつも思ひます。又小さい服裝のことばかりでなく、日本には世界に誇つてよいものが、ずゐぶんあるのですから、あちらの進んで居る點は教へを乞ひ又こちらのもつて居る良いものは堂々と出していゝと思ひます。どうしたつて私たちは

日本人なの　です。ですから自覺してほんとに世界的にリファインされた日本人になりたいといふ念願を以て、さうして他山の石である西洋の文化に當面して行きたいと思ひます。さうすれば迷はされることなく、おちついて學ぶことが出來ませうと存じます。○しかし以上は貧困のせまい私の考へでございますから、是非先輩の皆樣から御教へを乞ひたいと存じます。それから私が

西洋の人に　對していつも望ましいと思ふことはまづ十人のうち九人までは（ミッショナリーの人達でなく）たとへ傳統的にせよ、更に角宗教に對して絶對の信仰を捧つて居られることですしみじみと思ふことですが、人生の眞の幸福は、獨り靜かにかへりみた時、自分の周圍に對して、限りなく感謝の出來る境地をもつて居ることではありますまいか。永遠の生命を得てこそ、はじめて

現實の世界　にほんとに力強い生活が出來るのではございますまいか。私は時々ほんとに勿體ないと感謝の涙にむせびます、そして人一倍我の強い私に對して、多くの良い師友の御數をしみじみと思ひ、ありがたくうれしくてなりませぬ。どうかして、この心の奥の尊い力によつて運命は如何に移り行きますとも、精一杯の力強い人生をたどらせていたゞきたいと念じてやみませぬ。

上品で美しい 裝飾縫
應用自由自在

裝飾縫ひと申しますのはまだ日本で見ませんが歐洲では、クッションテーブル掛の周圍にはよく之を用ひて居ります、なまじ、何んの變化のない刺繍などを使ひますより、配色に注意さへいたしますと、却て氣の利いたあくぬけのしたものが、出來上ります。縫ひ方は極簡單ですから、お試み下さいまし。この裝飾縫ひは、糸の太いのを使ひませんと出來上りが綺麗にみえません毛糸でしたら、太いのを二本、ものによつたら三本にしてもよいと存じます。日本服の縫の撚糸でしたらば、一本で結構かと存じます。」

咸北拾題（八）
虫明柏太

鏡城南門外で月に何度か市が立つ。おもに女と子供が集まるが各々頭の上に乘せた木をくり拔いた器に色々物を持つて來て竝べる。品數の種類はとても書き切れぬ。終日ぐよ〳〵と賑はつてる斯うして彼女等は持つて來た物を金に代へ、更に町の店で米や鹽や砂糖や何かに代へて歸るのだ。」

風邪ひくな
乳兒に毒なは夜風　湯冷夜更しも惡い

追つかけるやうに冷氣が加はつてこの頃の朝夕は全く冬の氣候になつて來ました、この不順な寒さで諸所方々には感冒患者が

▲ふえる一方で　この上少しカラッ風でも吹かうものならそれこそ氣管支炎や、肺炎の患者がふへて來るだらうと思ひます、感冒の初めは極輕微なものが一寸の手ぬかりから起るものでありますが殊に乳兒の手當は一番用心せねばなりませんその關係ともいふべきものは大抵湯上がりの後の湯ざめや腰冷え

▲夜ふかしをして外部のつめたい風などに當ると知らず〳〵の中に感冒しのどを害され氣管支を痛めるといつた風に次第に病氣もひどくなつて來るのです親達が『風位で』と輕率に取扱ふのが一番危險で秋から冬へかけての病氣はこの感冒が大部分の原因となつて居ります

▲感冒にかゝらぬ注意は極めて簡單易いものですが先づ乳兒や子供を夜分につれ出すことはもつとも禁物です、風に當つてゾットする寒氣を感じた時はすでに感冒にかゝつた時でありますそこで子供等は出來るだけ夜分早く床に入れるやうに心がくべきであります

▲少しカゼ氣味でもあると想ふ子供は直に醫者にみてもらひ手當としては十分の保温設備をすると同時に朝夕は食鹽水で吸入でもかけてやれば完全であります。一月も二十日過ぎにもなると肺炎患者は非常に殖えますから今の中から充分の注意を怠つてはなりません

空氣を清淨にする法　室内の空氣を清淨にするには障子を開ければ何の事はないが、病人の室や寒い頃にはそれが出來ないので水盤か桶か更に角口の廣いものに水を滿して室内に据えて置けば三時間位で清らかな空氣になる

南山の秋
◇山頂よりの展望（二）
南山生

◇南山夫れ自身としては、秋を語るべき多くのものを有しない。唯京城に近き關係が山頂に殘存して居る昔年至嚴なりし防備を物語るに過ぎず。然れども由來天嶮を恃むに足らず、北漢山を經て南山を一踞する四里の長城は朝鮮なる人を待もて始めて其効果を拜すべきである。南山山頂秋風蕭地。古城長壁の上に立つもの、感慨して如何に

◇想ひ起す予は先年遼陽、奉天附近を經て長春に亘り滿洲の秋に遭遇するの機會を得た。言ふ迄もなく一望千里の大平野、地に眼を遮る一點の丘陵なく、秋を飾るに足る山崗野趣は勿論皆無であつた、唯見る、眼界空濶低いて天は漸々高く漸々濶し所謂

○萬里平原南滿洲
○風光潤邁一天秋

の眺望に接して、名状すべからざる雄渾の生氣を胸奥に躍動せしむるの感があつた。」

◇又内地に於ける二、三の經驗を回顧するに、關東の名山、筑波に登りて關東限りなき武藏平野を瞰下し、帆影點かなる霞ケ浦を遠望して名にし負ふ名山の靈氣に打たれ、或は榛名山に登りて、千古の湖水を望し、俯しては利根上流の山野、秋色漸く佳境に入らんとするを眺め、或は越路の仲秋、妙高山麓の高原に立ちて、高田平野の熟田、黄金の波を漂はす豐年の瑞氣を望び、特に北國を越へて吹來る秋風に面を洗ふて、豐そす快哉を叫び、或は四國の晩秋、屋島、壇ノ浦に登つて瀬戸内海の風光を賞し、斯くて鵬程萬紙に盡し難き爽快を覺えたるは、今尚記憶に新なる處である

◇然し內地の秋は、概して大氣の清澄透徹なる點に於て、大陸の夫れに及ばざること遠き感がある。若し一度對馬海峽を越えて半島に入りて見よ、靈氣の秋色、特に賞すべきもの少しとするも、天は漸々高く、氣は漸々澄み、萬目の形勢、眼前に展映して眼界頓に淵遠なるを感ず、是吾人が大陸の秋を愛する所以である

◇斯の如く雄大にして而も清澄なる風光は春と夏とに於て、之を求むることは不可能である。少くも不十分である。之は秋の季節が吾人に與ふる天賦の一つと謂ふべきである。若し平素室内に蟄居するに止むを得ざる人々は、此の偉大なる自然の風光に浴し、動もすれば萎靡退縮せんとする氣風を一洗すべく努めて其機會を求むべきである。就中、青春の血に燃ゆる青年は或は山野を跋渉し、或は山岳に登りて四面の遠望を瞰し空濶開曠の秋氣に觸れて、浩々の氣を養ふは頗る其機を得たるものであらう

◇あさみどり、澄渡りたる大空の廣きをおのが、心ともがな。

此の間に得る幾多の教訓は、獨り現下の修養に資するのみならず、他日の偉大を成すの素地を作るであらう。見よ彼の下僚孫が南山を詠じて

平日南山を望めば　山高ふして長天に接す。
今日南山に登れば　只是一石級。
山豈前後に於て異ならんや」
居高ければ意豁然たり。
天下の小なるを知らんと欲せば　須らく泰山の巓に登るべし。
天上より人間を俯すれば　随に知るべし一點の塵なるを。

と言へるは蓋ち修養の秘訣を喝破したるものと解することは出來まい。

◇一小南山夫れ然り、名峰靈岳に就ては、その收獲の偉大なるものあるは何人も疑ひを容れざる所である。況や大氣澄明、金風颯爽、天上天下秋色まさに酣なるの好季節に際會するおや、されば京城の人は老幼男女を問はず一度は必す南山に登れ、健脚の士は北漢山の嶮を攀よ更に進んでは金剛の奇勝を探れ、毘盧峰海拔五千尺の頂に立て內外金剛を大觀する亦壯ならずや、而して遠征の志あるものは東洋の名岳白頭山の巓を究めよ。聖山西に望めば鴨綠江の水悠々たり、白頭東に指せば豆滿江蜿蜒たり、山嶺千古の池水は溢れおちて松花江となるを知らずや。

◇乃ち知る巍々たる高山以て我心眼を開くべく浩々たる江水以て我心懐を潤ふすべく更に揺々の秋風は以て我心塵を洗ふべし。然らば此の意味に於て吾人が南山の秋を愛する豈徒爾なりとせんや豈夫れ徒爾なりと言はんや（完）

女學生の好く文學者

文學は情操を主としたものであるだけに文學者の價値は婦人の讀者によつて決すると西歐諸國では云はれてゐるが、現代の日本の婦人の多くはどんな作家の作を愛するか興味ある問題であるが府下東中野の女子高等學院で、此程卅五名の生徒に就て『好きな作家』の投票をさせた處、日本のものでは菊池寛が第一で十二、次が武者小路實篤八、倉田百三六、賀川豐彦三、久米正雄、宇野浩二、里見弴各二であつたさうだ、是は好きな作家一人丈けをあげさせたので、多少無理な點があつたかも知れないと云つてゐるが是によつて見ても婦人の讀者は優れた創作よりも生活や思想の人道的なものを愛する傾向が多いやうである。次に是は投票させたのではないが生徒全體の意向として現在の日本の作家のものは職業的で面白くないもつと思想的生活的に深みのあるものを求めると云ふ意味から西洋の作家を愛してゐるものが多く就中トルストイ、ゴルキイ、ドストエフスキー等に最も人氣があり、文藝復興時代の古典的な作家を愛する傾向もまた強いと云ふ

修學の旅から　第六信
奈良より【第二日】
大田高等女學校　四年　有光文子

曇り日和をうれひながら八時半宿を出て、舊都の面影を偲ぶべく町を南へ〳〵と進む。七代七十年間藤原氏の榮華の夢もあとかたなく消え失せて、大きな伽藍は僅かに古の名殘をとゞめてゐる。奈良は氣持のいゝ懷しい都である。

春日神社のかぞへきれないほど多くの石燈籠と鹿の群　私達は敷石道を進んでいつた。お祭りと節分の夜にこれらの石燈籠の全部に火が入るといふ。一夜に油が一石三斗あまりもいるとは案内者の口上。最も古いものに柚木燈がある。

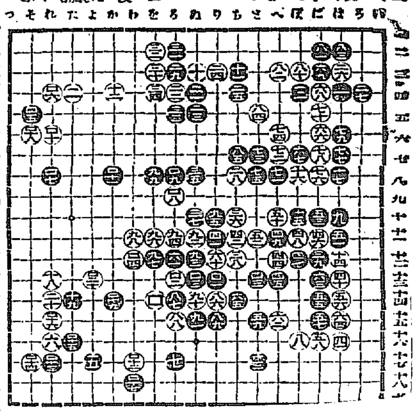
竹柏の木のしげるあたりを通つて、春日神社御本社に詣でる。朱塗の廻廊に朱塗の御社、御社は所謂春日造りである。それが春日山の濃緑に反映してうき上つてゐるのが、どんなに私たちの眼に華かに優美に且つは壯美の感を動かして刺戟をあたへた事であつたらう　私たちはそれから寶物の參觀を終えて、嫩草山へ道をいそいだ。

嫩草山は懷しい山だつた。姿の整つた小い丘にすぎないけれど、上つて見れば大和の國見をする事の出來る山である。

菅公の『この度は』の歌で名高い手向山八幡の紅葉の盛りを想像しながら、私達は櫻花かほる二月堂、三月堂から東大寺に進んで行つた。一度うつと二十四時間も鐘が消えなかつたといふ鐘樓から、鳥の兩翼の様に左右にひらいた廻廊の傍に出て中門をくゞり大佛殿に來た時、私たちはこの古い大御堂の中にあのなつかしく思ひ憧れてゐた毘盧舍那佛が鎭座しますのだと思つて胸が躍るのであつた。一一、五

圍碁新局（六）

三段　[illegible]　先
三段　[illegible]



一り十三　五そ五　九る八　十三れ十七　十七わ十八　五四粘
二る十三　六れ四　十れ六　十四そ十七　十八そ六
三ぬ十三　七れ八　十一か八　十五た十六　十九か十四
四わ十二　八る九　十二わ十七　十六れ十ヵ　二十よ十三

頑固な痛み痒みもすぐ止まる皮膚病藥

小林のタムシチンキ

慢性頑固な　タムシ　いんきん　其他一切の　皮膚病も　一瓶で治る

五大特色　殺菌力偉大なり　奏効最も迅速なり　内攻のおそれなし　塗布して爽快なり　絶對に色付かず

タムシチンキ　主治効能
◎たむし　◎水むし　◎雁がさ　◎疥くさ　◎はたけ　◎揚梅瘡　◎にきび　◎ひぜん
◎陰きん　◎おでき　◎錢がさ　◎白禿　◎なまず　◎頭そう　◎雀斑　◎くさ

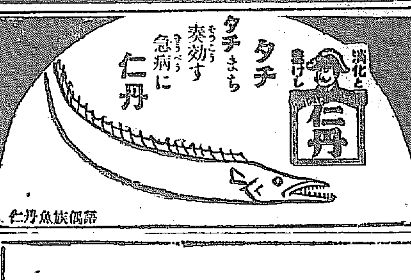
定價　廿錢　五十錢　一圓

本舗　大阪京町堀通二　合資會社小林大藥房
名古屋廣小路通
代理店　新井藥房　キムラ藥房
◎各藥店に有り

胃病は治る

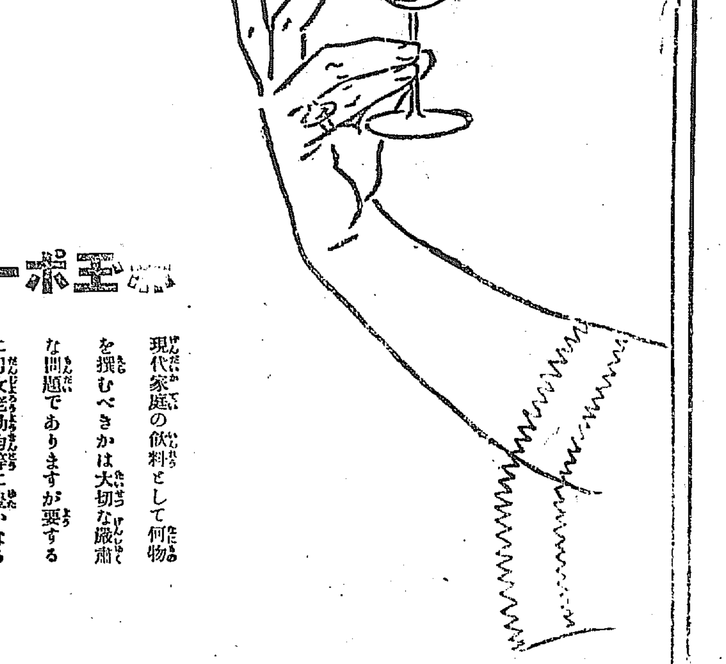
胃が良ければ胃病は治るのが當然である只それには藥の選擇が肝要である、効能を本位とする胃活が如何に優れた胃腸藥であるかは幾多醫學博士が『胃病に對して最も顯著なる效能がある』と推奨して居られるのを見ても解る筈である。

胃病　良藥　胃活
胃活　壹圓・五拾錢・參拾錢・廿錢
胃活錠　貳圓・壹圓・五拾錢・卅錢
本舗　大阪市南久寶寺町　山田安民藥房
◎全國何處の藥店にもあり



金鶴香水　姉妹品
美髪用
丹頂ポマード
大崎組

販賣元　三菱商事株式會社食品部



赤玉ポートワイン

現代家庭の飲料として何物を撰むべきかは大切な嚴肅な問題でありますが要するに男女老幼均等に豊かなる慰籍と力強き滋養を併せ得る點に於て赤玉は既に超越した御信用を蒙て居ります

東拓外債議會提案決定
保證限度は幾分減少せん

【東京電話】東洋拓殖株式會社の外債に對する政府の保證を求むる法案は今期議會に提出する事に既に大藏省の諒解を得た模樣で其限度に就ても東拓側で願奔中であるが前回の保證限度は四千萬圓と別に四千萬法であつたが減額と同樣一億圓程度の保證を希望し一方大藏省として必要の程度に留めたい意嚮であるから保證限度は更に減少するに至るべく此後大藏省との折衝に從つて決定するであらうと

歐洲向大豆は浦鹽から獨占輸出される
憂ふべき滿鐵收入の減退と浦港在住邦商々圏の今後

哈爾賓駐在日本領事館入電に據れば歐洲向大豆は十一月より三月迄の大豆輸出十二萬屯の契約と共に最近大連港よりの歐洲向豆輸出は皆無にして悉く浦汐よりせられ而も浦鹽に於ける特權的貿易邦商は今や露木商店のみとなりたるに反し歐洲商人の活躍は目覺ましきものあるが更に哈爾賓電報に據れば浦鹽港は明年一月より自由港と爲す筈なりと云ひ北滿支那鐵道は赤派の占する處となるや滿鐵との貨物爭奪戰に於て益々猛烈を極め將來を分水嶺と爲す意氣込にて滿鐵は浦鹽を自由港としての活躍は本邦の重大損失となり我商權は西伯利亞商權は五億圓の運賃收入を全滅せる滿鐵は漸次驅逐さるゝの憂ふべき傾向と見られて居る

可能性ある鮮銀再割利率引下
要は時機と當業者の反省奈何

鮮銀當局の預金の爭奪に關する說に伴ひ一部では鮮銀現行の再割率をも引下げる必要ありとの見地より目下一部同業者間では之れが實行の可否に就て論議されて居るが右に就き井内鮮銀理事は再割利率の引下げは預金率の協定實施と共に起るべき當然の歸結ではあるが然し今試みに目下當行で行つて居る再割高は約二千萬圓見當で、全鮮預金高の約一割にしか相當して居ない狀態で此の一割の再割利率を今俄かに引下げたからとて果して一般金利に幾何の效果があるかどうかは頗る疑問とする所で或は燒石に水の感があるので當行では先づ以て全鮮預金率の協定成り各同業者も又た此の弊害より目覺めた時に引下ぐるも決して遲くはなく寧ろ其の方が意義ある方法と思ふので先づ大勢の推移に依つて斷行しようと思ふ目下當行の再割率は最低二錢四厘から最高二錢七八厘であるがどの程度迄に引下げるかは四圍の事情並に各銀行自體の內容にも參酌する必要があるので今の場合言明は出來ぬと語つて居るが以上を綜合するに鮮銀では既に此の引下げに目覺めて居ることは事實で要は時機と一般金融業者の預金率に對する反省如何に在るものと推測されてゐる

滿蒙毛織減資

滿蒙毛織會社では打續く不況に經營困難となり今回資本金一千萬圓を三百萬圓に減資することゝし十五日株主に通知したが內容は從來二十五圓拂込のものは十株を以て新株一株に三十二圓五十錢拂込のものは新株三株として減資整理するものであると

綿布一服
前途妙味津々

前日十圓高の騰勢を見せた綿布界は十八日米棉一圓五十錢安、三品三、四圓安を移して當地市況は商內なく買手は何れも押目待の商狀に在るが賣手は現物に伴ふ前途の一段高を見越して安値賣惜みに商狀頗る强含み裡に推移してゐるが本日十八日の成行相場は

三A　三百三十八圓　二圓安
三印　三百八圓　二圓安
金剛山　三百八圓　二圓安

と前日に比して二圓安を唱へ發行閑散であるが目下市中在荷は大阪十圓積の入著一段落を告げ在荷斷減の趨勢に居るのと四圍の强材料に牽制され一面需要期と相俟て尺進寸退妙味ある場面を豫想せらる

銀行貸出用途

（京城商議調査）十月末現在に於ける府內組合銀行の貸出額は農業資金三百六十九口、一千百九十三萬五千九十圓、三百八十萬六千九百八十四圓、工業資金二百九十三口、三千九百三十六萬七千五百五十三圓、商業資金一萬二千三百八十三口、三千九百三十六萬七千五百五圓、其他二千八百二十口、三千六百二十一萬四千八百三十六圓、合計一萬五千八百七十一口、九千百三十二萬四千四百六十七圓であつて前月末に比較して三百五十九口、七十一萬一千六十九圓の貸出增加を示してゐる

銀行爲替受拂高

（商議調査）十月中京城組合銀行爲替受拂高は次表の如く口數は拂出超過二、三六〇になるが金額は六、七三〇、九六三圓の受入超過となれり

	口	圓
受入		
送金	六,〇四三	二三,四三一,六六九
代金取立	七,三三一	七,四〇一,六七七
合計	一三,四三五	三一,八三四,三四六
拂出		
送金	六,〇二三	一六,九四五,六六九
代金取立	九,七〇二	六,一三三,七七四
計	一五,七二五	二三,一〇三,四四三
差引拂越超	二,三六〇受超	六,七三〇,九六三

對地方別左の如し

	受越	
內地		一,二五八,七三三
鮮內	同	四,〇三五,三〇三
滿洲浦鹽	同	一,四〇七,三三一
外國	同	二五,五六〇
計	同	六,七三〇,九六三

中旬預金貸出

京城組合銀行十五日現在帳尻は次表の通りであるが今之れを前月末に比すれば預金は五百二十五萬一千圓を減じ貸出は一千八十九萬圓を增加し手形在高は二十五萬七千圓の減少を示した（單位千圓）

預金		前月末比
定期預金	三一,八二七	減 五,四三五
當座預金	八,六六四	增 四八
特別當座	二一,二一六	增 九九三
諸預金	一三,八〇四	減 八二七
合計	七五,六二三	減 五,二五一

麥粉益々硬化

貸出		
貸付金	三三,一三四	增 四,五九一
當座貸越	三六,三九九	減 一,一二四
割引手形	四四,九六六	增 七,〇九六
荷爲替手形	七,七六	增 二四四
合計	一〇二,一〇〇	增 一〇,八九〇

手許在高		
有價證券	三一,三三三	減 三八,一五九
預ケ金高	一,三三一	減 二四
金銀在高	二,〇二〇	減 二七

小麥は內外高に刺戟され鮮內一齊に上向狀態となり十八日南浦物仁川著二十一圓建錢二十圓三十錢と一圓四五十錢高を見せ尙新穀期に通れて現物の出廻り少く南地品薄、農家賣惜み等の狀態であるが今後依然强含みの狀態で麥粉の好轉に伴ひ好化の界は此等周圍の好轉に伴ひ好化することは明かであつて從つて麥粉相場も需要期を控へて硬化し十八日市中唱へ綠ダイヤ四圓九十五錢二厘四圓九十五錢と高騰したが會社筋は五圓說を持して賣手更になく問屋持荷の漸減する丈け好轉を豫想し麥粉五圓二十錢迄も近き將來であらうと觀測されてゐる

鮮銀發行高
一億一千萬圓

週日增發の經路を辿つてゐた鮮銀券は十七日發行高一億九百八十八萬千四百二十九圓、正貨準備五千九百八十九萬五千二百九十八圓六十四錢と本年一月以降の最高額を示すに至り尙增加の趨勢に在るが之を前年度の最高額十二年十二月二十九日一億一千三百三十萬九千餘圓に對比すれば尙其の差額は二十二萬八千五百餘圓であつて姑く日を出でずして昨年の最高額を突破するものと觀せられて居る而して斯の如き增發傾嚮を見たのは本年は新穀出廻期初に於いて意外の米價高に伴ふ資金需要の激增を見た結果であつて此の儘に推移せば本年度の最高額は尠く共一億二千萬圓臺の出現を見るであらうと豫想されて居る

鮮銀重役會議

鮮銀にては嶺て東上中の片山理事出と來る二十日歸任を待つて井内理事の著京を俟ち重役會議を開き事となるべしと

商議役員會

京城商業會議所にては二十五日午後二時より役員會を開き大正十四年度當所歲入出豫算編成に付き協議する筈であるが新豫算は課稅標準たる營業稅の減少のため大勢上緊縮する必要あり新事業として公會堂の營繕調節設備及び階下の設物取替等であると

京城火保地方會

大日本火災保險協會京城地方會では既報の通り十九日正午より京城商業會議所に臨時總會を催し左記案件を附議する筈
一、東京に於ける協會の事情報告並に協定嚴守の件（內地通り嚴行す）
一、協會に對し會則第七條の權利要求の件（違反者制裁權の地方會行使）
一、料率改訂の件（普通物件は現行料率据置き工場物件は一割引上）但し何れも一割以內の割引公認の事
一、釜山地方會を設する事（全鮮統一）
一、代理店整理の件（制限以上設置のものに對し）
一、全國地方會長會議（來月於名古屋）に會長出席の件

穀組代表訪府

全鮮穀物商組合聯合會役員は十七日總督府十三年度標準米査定會に對する協議會の結果を齎し十八日正午十時より相擬へて總督府を訪

財界見聞

先般朝鮮銀行が滿州の産業觀察團を組織から此の産業の鐵に宛て『鮮人の生活が漸次向上改善されつゝあるを親しく視ることを得、人類のため喜しく湖下を餘ゆ、行き詰りたる內地に比較して鮮行の力の如何に偉大に、千七百萬の新同胞のため慶されつゝあるかを痛感致し候、願くは國家人類のため御健闘を祈る』▲と長文の謝狀が來たが之れで見ると、此の觀察なるものが如何に有意義であつたか偲ばれると共に、一面又鮮銀の任や重きを感ぜずには居られまい、フレー〳〵鮮銀……
▲預金爭奪の聲が高唱され始めて以來、當業者の內では甲がドウの乙が高いのと、無暗矢鱈に宗像的言論を弄する向きがあるが、コンナのに限つて臭い所があるものだテ、桑原く……

諸會社決算

●京城天然氷會社　今期決算は十一月末を以て締切る筈なるが業績は需要最盛期に會して氷價の値上りに相當收益を舉げ得たので多分一割配當可能と謂はれて居る
●朝鮮天然氷會社　今期決算は本月中を以て締切る筈であるが今期は需要期に在つて相當の利益を計上したが前期の損失金補塡等に無配繼越を豫想されて居る
●朝鮮窯業會社　當期業績は建築界不振の結果思はしき商內もなく從つて多少利益金を計上したに止まつてゐるが同社は目下大日本麥酒との間に工場敷地買收問題の接衝もあり前期損失の補塡に止め無配であると
●京城窯業　當期製品の賣行依然として不振裡に打過ぎ多少利益金を繰げ得るが來期の充實に資する爲め繰越し今期は無配當であつと
●特許セメント瓦會社　今期相當利益金を計上したが此等全部は來期に備へる爲め固定財産の銷却に當て無配であると

海外經濟電報（十八日入電）
紐育銀塊　三三片十六分ノ九
印棉　一圓五十錢安
英米爲替　四弗六一仙八分ノ三
スチール　一一四弗八分ノ七　四分ノ一高
アナゴンダ　三九弗二分ノ一　八分ノ三高
米棉　現物　二四仙三〇　一圓五十錢安
先物　二四仙七八

株式（十八日）
連續昂騰 買氣衰へず

前場盛返す　昨一と息模樣を示した氣先の今朝大阪大新八十一圓二十錢から二圓ドタ止めの强調を入れ大新は寄鼻小安かりしも跡斷固步調を辿つて大引八十一圓八十錢と新高値に止め買氣落も衰へたる風なく京取其他は變らざりしも大體好調を呈して大引した（短期前日止値比較）
▲京取三十錢高▲仁取三十錢高▲大新一圓九十錢高

後場小反落　前場盛返しの氣先後場は大阪大新八十一圓ドタの安寄から二圓ドタを高値に一圓三十錢下押しの亂調子を入れ大新は八十一圓八十錢と寄付一圓五十錢高を呈し下押步調に止めたが京取は二十一圓八十錢仁新二十九圓八十錢安取十圓五十錢と何れも引締りを告げて大引した（短期前日止値比較）
▲京取三十錢高▲仁新三十錢高

▲安取一圓高▲大新一圓二十錢安

一息後盛返す　大新は昨一と息模樣に止め今朝の大阪も八十一圓二十錢の寄付から八十圓四十錢の下押しを入れ大阪の落付模樣と共に買盛戾の人氣となり八十圓二十錢と寄つた跡七十九圓七十錢の下値を見せ八十圓三十錢處を繰返し一と息の商情となつたが跡大阪小高く一圓二十錢より二圓ドタ止めの引返しを入れ前日後場猛烈に買つた手防の崩れ退ざ買直しとなつて引締活氣を呈し一圓ドタから二十錢八十錢さ新高値に止め買氣更に衰へたる風なく頗る强硬の商情を呈した

京取保合　結局大勢順應か　大新の猛騰も京取に對する金般的人氣を喚起するに至らず吉見筋と定岡筋を根據とせる一部の强氣筋と定岡筋の腰入深き外見るべき手口なき一面一二大手筋が專氣を持し高値は直ちに寢浴せんとしつゝある爲めに人氣の倒買氣漲はず今朝も二十一圓五六十錢處の保合に過ぎなかつた併し差當り前記の事情から大新高の反鬪鈍きも結局は四圍の情勢に刺戟されて漸次買氣を喚起し結局大勢の轉換に順應するに至るだらうと見られて居る

大新盛り返す

昨後場一と息模樣となつた大新は今朝更に盛り返し大阪八十二圓ドタを入れて一圓八十錢と新高値に進むなど引續き大新買流行の姿である先に角道回の昂騰が歐米財界の活況に因を發し之れに刺戟せられて採算本位に終始しつゝあつた人氣は遂に投機化するに至り頃日來の總利喰も難なく凌ぎ盛さるゝと云ふ近來の好變振りを發揮するに至つたもので殊に多數の債者を有する大新のことであるから此邊急落の怖れは毫も認められない一面

大阪止め引返す

後場の大新は大阪八十一圓ドタから二圓ドタを高値に一圓三十錢の下押しを入れ小高下の跡八十圓六十錢と小反落を告げ目先一と押見越しに打止めたが引跡更に大阪止八十二圓ドタの模頭を入れた

安取賣方追證

安取は後場十圓五十錢と昂騰したので賣證金切れとなり同賣方は一株に付一圓合計四百六十圓の追證を市場に納入した

株界小言

連續昂騰した大新も今前場から後場にかけて稍亂調子になつて來た▲投げも利喰も一巡して新規買と新規賣とで此邊を採合つたのではあるまいか▲採合つた揚句上下何れに放れるか押目買入氣に變つたから押目と云ふ程の押目が造れるかドーカ入氣は確に變つて來たのだから題目と見たら買へと云ふ人氣▲京取も久方振りに活氣付いたが大手の二一が賣そのでヨウ伸ない▲相場は此處一寸一息模樣だが久方振の商勢に市場を賑め市人はホット一息の態である

短短喰合尻

▲大新取組高二、八九〇
賣方　　　　　　　　買方
新田　一、四〇〇　吉見　一、四〇〇
定岡　三九〇　田中　三六〇
金秀　一〇〇　成濟　八〇〇
南　三八〇　市川　八〇〇
白樂　一〇〇〇　外　三店
外　四店
▲京取組高一、三六〇
成濟　一、三〇〇　有田　一、三〇〇
新田　一五〇〇　白井　二〇〇
南　五六〇〇　吉見　二〇〇
市川　四〇〇　定岡　二四〇
外　一店　閔　二七〇
　　市川　二〇〇
外　四店

現株中値出來値

銘柄	前場	後場
京取	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]
新同	[illegible]	[illegible]
鮮銀	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
殖銀	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
商銀	[illegible]	[illegible]
新同一	[illegible]	[illegible]
新同二	[illegible]	[illegible]
韓銀	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
釜銀	[illegible]	[illegible]
東拓	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
鮮土	[illegible]	[illegible]
朝紡	[illegible]	[illegible]
滿毛	[illegible]	[illegible]
京電	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
電興	[illegible]	[illegible]
釜瓦	[illegible]	[illegible]
朝郵	[illegible]	[illegible]
鮮鐵	[illegible]	[illegible]
新同一	[illegible]	[illegible]
新同二	[illegible]	[illegible]
新同三	[illegible]	[illegible]
新同四	[illegible]	[illegible]
圖們	[illegible]	[illegible]
京南	[illegible]	[illegible]
金剛	[illegible]	[illegible]
鐵物	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東亞	[illegible]	[illegible]

出來高

▲十八日
▲長期　二,二〇〇枚
▲短期　四,一四〇枚
計　二,九五〇,〇五〇枚

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
拓新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐵取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐵新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日步

▲十八日　算定　代引　日步
京取　二一、一〇　二〇
仁取　一二、九〇　一〇
仁新　二二、〇〇
拓新　六〇〇　三八
大新　八二、〇〇　三〇

前場步み

▲大新八〇、〇〇　八〇、〇〇
九〇、八〇　七九、九〇
八〇、八〇　七〇、〇〇
二〇、〇〇　八〇、〇〇

前場手口

▲京取、金剛、白井定岡、新田百五十、南ウリ、田中、市川カイ出來吉見百五十、田中、市川カイ出來高三百五十枚▲大新、有田、白井洪荏、新田、定岡、白樂、閔、市川ウリ、吉見五百、田中、金秀、越カイ出來高千百五十枚

東京現株

▲十八日
銘柄	前場	後場
鐘紡	六七・五〇	一六〇〇
郵船	四六・三〇	一一・三〇
日清	一二・五〇	二〇・〇〇
東株	四・二五〇	三三・九〇
富士紡	七〇・二〇	八二・四〇
東電	[illegible]	[illegible]
東拓	一・二〇・五〇	一〇一・四〇
五分利公債	八七・七〇	一六・〇〇

大阪長期取引

銘柄	前場寄付	大引	後場寄付	大引
大株	九六・〇〇	九六・〇〇	九六・〇〇	九六・〇〇
同新	八二・七〇	八二・七〇	八二・七〇	八二・七〇
紡績	二八・八〇	二八・八〇	二八・八〇	二八・八〇
鐘紡	四一・〇〇	四一・〇〇	四〇・七〇	四〇・七〇
同新	二二三・五〇	二二三・五〇	二二三・九〇	二二三・九〇
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯	一〇・五〇	一〇・五〇	一〇・五〇	一〇・五〇

大阪短期取引

銘柄	前場寄付	大引	後場寄付	大引
大株	九六・二〇	九六・三〇	九六・二〇	九五・九〇
新株	八二・四〇	八二・〇〇	八二・〇〇	八二・〇〇
紡績	八一・九〇	八一・八〇	八一・八〇	八一・八〇
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	二二三・七〇	二二三・七〇	二二三・五〇	二二三・五〇
東新	一〇五・〇〇	一〇五・〇〇	一〇五・〇〇	一〇五・〇〇

安東株式

▲十七日後場　寄付　大引
安取先限　一〇・五〇　一〇・〇〇
▲十八日前場
安取先限　[illegible]　[illegible]

米況（十八日）

仁川期米

前場下游り

前日の不勢場句に今朝は大阪三十九圓二十六錢と十四丁の下放れを入れたるより小口買の嫌氣を喚び先限三十三圓五十錢の引返しを入れて見中三十三圓六十九錢先六十六錢始め大阪二節四十五錢先限五十六錢より九錢と返したるも買方の氣乘り薄に五節中六十五錢先限六十六錢と押し軟派の手控へに六十錢と戾したる折柄大阪二十一錢より四十錢止めを移し中七十五錢先六十錢と持合に大引

後場も小康

大阪寄三十九圓三十九錢の持合ひ移りに先三十三圓六十八錢と三丁高に寄付大阪跡二十錢落の移りに三圓五十一錢と押したるも大阪四節以降一本値の三十錢鳥付を入れ五十九錢と返し五十八錢と小康に大引

軟派の戰戰か

前日來の阪地不勢は買方一部の利喰ひ急ぎにもよるが一面手當米荒集の策戰上軟派が賣叩きを試みたるやの嫌もある現に今朝は群山の如きに同手筋らしき買注文が入込むた樣で同方面の相場が案外下游つたのも確に其の關係である何れにせよ神戶山田筋が正米の買附難よりも各地の延に著目して買進まれつゝある事は事實にて現在に於ける現米買附不數は群山のみにて五萬石を超へて居るとの取沙汰である

漫然買不可

先限の三十三圓六十錢所に新米當限の一圓を加算すると三十四圓六十錢となるが之れに丸キ四等三十五圓八十錢所の正米を寢付けば格下げは出材であるとしても値鞘の一圓二十錢に其他金利倉庫保險を附算すれば大阪迄の費用一圓位用を詳細に見積ると少なくとも四圓六七十錢方の不引合である更に之を阪地の先限卅五圓卅錢所と概算すれば大阪迄の運賃一圓五十錢格下げ三百七十丁と假定しても四十圓以上の正米でないと採算が出合はないこれでは阪地の現物屋が期近を買方から肩代りするのは當然で斯の如き不斷に在る間は正米より定期を壓迫すべき望みがないのみか定期が正米より割安を叩け定米の仕切方とこれ[illegible]

米界餘聞

大鞘は向へと云ふ古人の金言通り一時先安見越で大下鞘を賣込まれた相場は遂に賣方の失敗に歸したが本月に入つてから上鞘に變つたので買方の附目であつた鞘喰商內も遂に挿切れとなつた然し之れで賣方が有利に入つたと早合點しては飛だ間違である▲其れと云ふのは上鞘下鞘の何れにしても鞘の縮り目後約三ケ月以經過しないと鞘喰ひ商內の妙味は現はれて來ないからである▲現に昨年も此の一月で强く本年の二月に變つたが相場は飽く迄限から上鞘に變つた限から上鞘を買進む通調すると云ふ風に返々大上鞘を買進む樣になる迄では眞の天井は望み難いと云はば正米との辯を外さして無茶な割高か割安を演じてこそ始めて買現はされるものであるから例へ先物が上鞘に變つても正米より不割に在る間は未だ迂かり賣られない

押目買一貫

久しく模樣の入れ場に迷つて日和見の姿であつた騷筋が昨日から際々買出動したらしく前日來の反落は主に其の原因であつたらしい見に角賣方側に段々主力筋の顏觸れが增して來た事は兩者の勢力上等論に附せられない一の問題である寶方側が賣方より勢力を以て此の邊一帶の要はあるが然し買方側が優勢であつても入爲を以て克く之れを制し得るものでない又昔迎なれば新米の出廻期に入る以前に各地の定期が阪地より割安に喰ひ各地の正米も拘はらず軟派が手當米買附けの策戰上時々阪地を壓迫いて吳るが各地の定期が阪地より割安を呈した時ほ軟派は正米を手當しては無いばかりか上足に際して來たが是れ以上半走る傾向があつて買勢の侮り難い事を證據立て居る本來なれば阪地の相場が各地の定期より割高を演じてこそ初めて大量米の受渡しも行はれて又た眞の時期の到來する迄は單に仕手關係にのみ重きを置いて買込み難いと絕對押目買一貫の主義者もある

各店の俵合せ

	寄限	賣方		買方
中	二七〇〇			五五〇
	一〇〇〇			
	一三〇〇			
	三〇〇〇			
限	二〇〇〇			
中	一七〇〇		三	一二九〇
	五二〇〇			四〇〇
	四〇〇〇			三〇〇
	三〇〇〇			
限	一〇〇〇			
先	八九〇			一八一〇〇

京城正米

前日來の期米軟調と買車縵り關係等にて今朝は相當出廻りを見るに至り精米筋の買控へ著安氣配を呈し地摺玄米三十四十錢安の良部三十三圓二十錢神力三十二圓五十錢見當を唱へ殊に合格品は前日來仁川の安轉を受けて一段不勢に陥り丸キ三等三十五圓五十錢四等三十五圓糯みの見當にて前日に比し五六十錢方の低落を示し大豆は龍山三等二十圓五十錢長湍一十圓二十錢金汗二十圓通鐵二十圓三十錢處の持合ひ姿である

仁川正米　丸キ四等三十五圓二十錢地摺玄米三十三圓級神力四十錢現在來標十錢三圓一等白米四十圓三十錢見常を唱へ前日に比し六七十錢方の暴落を演じたるが延は十一月末限三十五圓六十錢十二月末限三十四圓九十錢臨返買氣伏せの模樣なるが賣物湧の爲め漸く千石の取引に過ぎなかつた

釜山正米　現物玄良部三十八圓七十錢神力三十七圓十錢大豆二十圓五十錢十二月末限三十五圓三十錢より四十錢十月中限三十五圓

群山正米　現物全羅三等三十九圓四等三十七圓四十錢十二月中限三十四圓三十五圓五十錢より五十八錢一月中限三十五圓出來高八千石

鎭南浦正米　十二月末限三十四圓二十錢一月中限三十五圓二十五錢四十錢一月中限三十四圓八十錢出來高一萬八千石

大邱正米　現物數良都三十七圓三十錢神力三十五圓八十錢一番十二月末限三十四圓六十錢より六十錢一月中限三十四圓六十錢▲二番十二月末限三十四圓八十錢より六十錢一月中限三十四圓二十錢▲三番十二月末限三十四圓六十錢より六十錢一月中限三十四圓六十錢十二錢一月中限三十四圓▲四番十二月中限三十四圓六十錢一月中限三十四圓六十錢より六十二錢

江景正米　十七日夕場一月中限三十五圓六十錢より五十五錢十八日前場一月中限三十五圓六十錢出來高三千石

[illegible]

大阪三品

	前場寄付	後場大引
▲十八日		
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]

○東京 ○大阪 ○神戶 ○下關 ○桑名　各節相場 [illegible]

定岡仲買店

京城府黃金町二丁目一九
市場專用電話本局二二〇八、二二〇五、二二〇二九番

月やく
滯り不順にて御心配の方や他藥にて効なき方は迷はず金錢切手添へ申込あれ安全にして確實なる唯一の良藥あり御封送知らせす
東京淀橋町角筈二〇三　サスター化學局

美活石鹸
色白くなる　過酸化應用
製造元　吉田久四郎商店

鐵砲は狩獵の演習
金丸に限る
（定價表郵呈）
合資會社　金丸銃砲店
（南村調鐵　本町通）

▲澤田順次郎先生新著
圖入　處女及妻の性的生活
▲女の肉體の構造及性慾作用の新研究
本書は處女時代より妻、母に至る迄の女の肉體の變化、心理的變化、性慾的衝動、本能的作用等を心理的及び肉體的に分ち說明し、男子にも女子にも必讀すべき好著
定價金八十錢　送料八錢
發賣所　東京麻布區新堀町　正文社

世界的權威　花柳病豫防新劑
サーナー
◇男子尿道　◇女子膣內
殺菌クリーム
40瓦¥3.50　20瓦¥2.00　5瓦¥0.80
各地藥店にあり

特許　王冠口瓶詰發賣御披露
淸酒白鶴印瓶詰ハ時代ノ趨勢ニ鑑ミ今般米國ハートフォード會社製自働製瓶機ニヨリ容量正確一定不變ノ新瓶ヲ使用シ入味標記ヲ米突法ニヨリ專賣特許王冠口ニ相改メ候間倍舊ノ御愛顧ニ預リ度猶作業ノ都合上從來ノ口金付一升瓶モ當分併用發賣仕候間何卒御承知置被下度此段御披露旁兩種併用ノ件爲念廣告仕候也
淸酒白鶴印發賣元　嘉納合名會社
御影、大阪、東京、神戶

普通病院　傳染病　產婦人科
仁川　佐藤病院
院長　ドクトル・メヂチーネ　佐藤小五郎
公認產婆看護婦養成所

痔疾專門
京城久枝肛門病院
明治町二丁目通公設市場下
電話本局（病院）二一〇二　（自宅）三七二三
院長　久枝秀喜
副院長　高橋義市
入院隨意

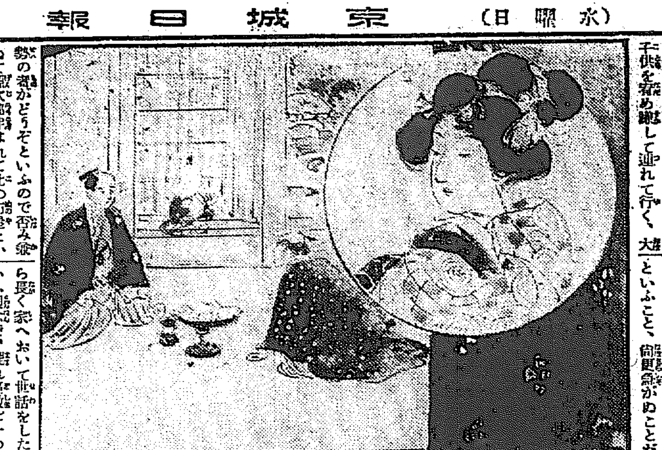
釜山鎭、馬山本町
發賣元　原田酒造場
釜山南濱町　電話一四二番

十月會は近く解散か
要求は大體に於て容れられ

津の國屋小染

【十二】　小金井蘆洲

今度は例の子供の親が飛んで來た○『まアどうも旦那樣で入らつしやいますか、エヽ私は當城下本町一丁目に住まゐをいたす、布屋吉兵衛と申します、太物渡世をいたして居ります、この子供は手前の伜の吉之助と申します、正燈寺の裏に遊んで居りました、所に突然馬が狂ひ出しまして、既にまア命のなくなる處をお救ひを蒙りまして何共彼ともお禮の申上やうもございません、どうぞ手前方までお出でを願ひたう存じます』源一郎は仕方なく手前この處に通り掛つて斬く馬を押へ、子供をお救ひをいたしたが、イヤ然う厚く謝を申さるゝこともないて、一家族の者が追々驅け付けて來て泣き入る子供を宥め賺して連れて行く、大勢の者がどうぞといふので否み兼ねて源次郎伴はれて此の布屋といふ家へ來て見るといふと、これが村上の城下一の富限者だ、先づどうぞお上りをといふので草鞋を解かして案内をする、奧まりました上段の座敷、吉『エヽお客樣、手前のためには誠に大事な息子であれの身に故障がございますればどの位の嘆きをさせられますか知れません、此度伜の命の親を見受け申し上げました處が、御旅行中の旦那さまに何れ何處にかお宿をお取遊ばすのでございませうから、手前方へ御一泊を願ひたう存じます』と云はる儘に其夜は此處へ厄介になると云ふ譯、山海の珍味、田野の嘉菜、至れり盡せりの鄭重なる取扱ひ、主人吉兵衛は至つて世間馴れて居て話が旨い、世の中にこの話し上手といふのがある、聞き上手といふのがある、布屋吉兵衛は兩方を兼ね話し上手の聞き上手だ、源六郎を勸めながら色々話を聞くと出羽の秋田の佐竹の浪人近藤源次郎と云つて、甚で急ぐ旅でもないといふことだから、吉『それでは何卒のこと、どうか四五日手前方へ緩然御逗留を願ひたう存じます』と自分のところへ逗留をさせ翌日から色々と手を替へ品を更へて伜の命の親だと云つて待遇しながら話しを聞く。年は若いが萬事至れり盡せり誠といふものはなし、ずつかり布屋吉兵衛が惚れ込んでしまつた、お父さんの渡邊源兵衛といふ方が今以て出羽の秋田に繁昌をして居て、仔細あつて此の源次郎だけが佐竹家を浪人をして、今度遊歷しながら當村上の城下まで來たといふこと、尙更氣がぬことだから長く家へおいて世話をしたいといふ觀念で、離れ座敷を一つ宛がつて世話をする、源次郎の方でも口の利きやう、凡ての樣子が大家の主人館に大人しやかで堅氣の商人に似合はしからない話の節々りの者も至つて快氣に富んで居る、出入りの者も至つて多いし、ヒョッとしたら斯ういふ處に逗留をして居る内には、何か便宜を得て、飛んだ實の兩親のありかを求めるよすがにもなりやアしないかといふ考へもあるから吉兵衛の言葉に甘へて茲に逗留をして居りました、スルとこの布屋吉兵衛の總領の娘をおあさと云つて今年十八だ、北越美人の名に恥ざる美形で……北越美人と云つて越後は由來美人の產出地です、雪國で水が良いからキメは濃いし一體にどこも美人の出る土地です、藝娼妓でもそれですから越後玉といふと抱主の方でウンと踏ん張るといふことだ、東男に京女なんといふ、これは決して容姿端正のことを意味して京女と云つたんぢやアなく、口の利きやうが非常に巧いので、京言葉をいふのが切つてはめたやうに好く適つて居る、東男と云ふたつて關東の江戸ッ兒が粗野、行儀を淺く聞の美男ばかり揃つてる意味ぢやアない、口の利きやうが男に切つてはめたやうだといふ處から東男と云つた、容姿艷麗と云つたら京都よりは越後秋田の方が好いかも知れない、但越後は此の方言がもと可笑いヒフの違ひがある、雨が降るとは言はない雨がひる、傘とは云はない、かりかさと申します。



寫眞は河岸へ

仁川宮町二丁目
能治齒科醫院
電話三五〇番

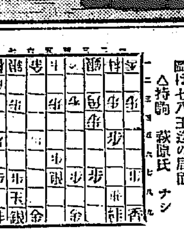
京城府漢江通三番地
染物洗張師　清水堂
支店　京城黃金町二丁目
電話龍山七五四番

學術講習成績良好

【新義州】平北龍川郡楊市面西川洞は邑内から二里も隔たつてゐるので教育に就ては可成苦しい立場に在り去八月迄に私立學校の認可を願ひ出で客月下旬許可され本月上旬から學術講習所として授業開始した其成績頗る良好で現在兒童八十餘名に達し教師一名では不足を感じ二名の増員に迫られてゐる

將棋新手合（一）

東京市日本橋區新和泉町　八段　土居市太郎
東京市　四段　荻原淳（東京）
角落△四段荻原　▲初段江南縮三（大井町）
圖は七八玉迄の局面
△持駒　荻原氏　ナシ



△二六歩▲三四歩△二五歩▲三三角△四八銀▲六四歩△五六歩▲六五歩（イ）△五七銀▲八四歩（ロ）△六八玉▲八五歩△七八玉▲八六歩△同歩▲同飛△八七歩▲八四飛（ハ）△五八金▲七四歩△四六歩▲七五歩△八八銀▲七四飛（以下次號）

時事新報木七段講評
▲（イ）六五歩と突きたるは早脳りの策戰ならんも力將棋となるに依る方確實なり
▲（ロ）八四歩は早脳の策戰なれば親く七四歩と突く方順なり
▲（ハ）八四飛引きは攻防兩用の意味ありて面白し

十一月二十日

（舊曆十月二十四日）
▲三碧▲暗劍東方▲木曜
▲突外▲先負▲定▲井宿

▼三碧▲で掛ける日よ進むり中途は退くが初世話事藥物坤と乾が吉
▼四綠▲思つた事は行うて必ず成功する入學旅行開店吉坤と丙が吉
▼五黃▲資本の融合には利益の見えぬ日辛抱が肝腎坤と南と北が吉
▼六白▲無茶苦茶な事ある日總で控え目にして安全北と巽と南が吉
▼七赤▲出過ぎては損する內輪に行うて存外利益がある巽と艮が吉
▼八白▲新しい事は概ね面白くない本職を守つて利坤と艮と北が吉
▼九紫▲萬事調子よく大に敵を錦く假締括りが大事乾と北が吉
▼一白▲精出せば出す程相當の收益がある待人來る南と艮と乾が吉
▲二黑▲折角の奮鬪も無駄に終り

關釜連絡船

釜山發　午前十一時　午後九時卅分
十八日　朝、德壽丸　夕、景福丸
十九日　朝、昌慶丸　夕、德壽丸
二十日　朝、景福丸　夕、昌慶丸

俳優や力士にひいきのあるやうに俺は龍角散の提灯をもつ

六十年の日記を繰ると俺の家にもいろいろな病人があつた、

一　青年時代俺が虛弱で咳嗽に惱んだときも
二　長男が幼少の頃かゝつた重い麻疹のときも
三　大兒が惡性の肋膜炎を患つたときも
四　長女が肺尖加答兒と疑はれたときも
五　末子が咽喉をはらして聲を嗄らしたときも
六　流行性感冒では一家枕を竝べて臥たが
七　家內が産後の肺炎ではひどく衰弱したが
八　數年前には俺も喘息かと危ぶんだが
九　孫が腺病質で風邪に罹り易かつたが
十　可愛い孫の百日咳の手當には苦しんだが

一家は龍角散信者である、第一この寒さに向つて俺ほどの高齡でなほ矍鑠としてゐるし夫に老人につきものゝ**たんせき ぜんそく**の氣味さへないのは極端かも知れぬが龍角散のお蔭とも云へる實際に肋膜炎、肺結核のやうな惡性な病氣に困るものも喘息、氣管支加答兒のやうな痼疾に困るものも流感、肺炎のやうな急性疾患に困るものもすべての**たんせき**に對しての療法としては理想的なもの奏効は確實且つ迅速である、

定價	
二日分	二十錢
三日半	三十錢
一週分	五十錢
二週分	九十錢
五週分	二圓
八週分	三圓

本舖　東京市神田區豐島町
藥劑師　藤井得三郎
振替東京九一番
出張所　大阪市西區京町堀通二丁目
振替大阪三二一一番

◎取次…各藥店にあり（直接御注文はカワセ・振替・切手にて御送金願ふ）

美の典型

紅葉のやうな眞紅の血潮を全身に漲らせ潑溂たる生氣を養ふ中將湯のキヽメはこゝに見事な健康美を創り出しました……健康美こそ化粧美に優る美の典型です……

中將湯

朝に……一杯
夕に……一杯
忘れず召上れ中將湯を

津村の藥局へ御用命下さい原料を精選し責任ある處方調劑を致し升

御婦人の體は極めて微妙に出來てゐますからこれからのやうな冷込み易い季節にしては血行の抵抗力を强め健康を增進することが肝要ですそれには常に將湯の御用を切におすゝめ致します。

主效　子宮病、血の道、白帶下、腰足冷込、下腹痛み、頭痛眩暈、ヒステリー、月經不順、不眠症、產前、產後、惡阻

定價	
二日分	四十錢
六日分	壹圓
十三日分	二圓
廿日分	三圓
卅五日分	五圓
七十五日分	拾圓

處方調劑　新藥製造　化粧品製造部
本店　東京市日本橋區通四丁目　電話本局大手三八番・振替東京六〇八
津村順天堂
支店　大阪市堺筋大寶寺町　電話南二五番・振替大阪四五六

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社
社長　森辨治郎
副社長　吉光長
電話　一八四番　一八六番　一八五番　一八七番
●釜山支店　佐藤町　電話一八四四番　六四番
●元山支店　海岸通　電話一〇二番
●仁川出張所海岸町　電話三五一番
●京城代理店蓬萊町　國際運送　電話一七〇

〇元山代理店　吉田運輸會社
清津　丸　十一月二十日　大阪行
雄南　丸　十一月廿六日　下關行
雄基　丸　十一月廿三日　江原道行
江神　丸　十一月廿二日　敦賀行
平壤　丸　十一月廿三日　浦潮直行
京城　丸　十一月廿一日　清津行
京畿　丸　十一月廿六日　雄基行
錦江　丸　十一月廿七日　浦鹽行

〇釜山代理店　大池回漕部
天安　丸　十一月廿八日　東京行
ひより丸　十一月廿八日　大阪行
咸鏡　丸　十二月　四日　大阪行濟州島經由
京畿　丸　十一月十八日　下關行
新義州丸　十一月廿四日　新義州行
京畿　丸　十一月廿三日　北鮮行
錦江　丸　十一月廿五日　浦鹽行
平安　丸　十一月廿三日　上海行
義城　丸　十一月廿一日　鬱陵島行
慶濟　丸　十一月廿三日　江原道行
咸城　丸　十一月廿二日　濟州島行
新義州丸　十一月二十日　木浦行

〇木浦代理店　山野回漕店
天安　丸　十一月廿八日　東京行
ひより丸　十一月廿六日　大阪行
昌京　丸　十一月廿一日　釜山行
公州　丸　十一月廿五日　濟州島行
慶興　丸　十一月廿一日　多島海行
全州　丸　十一月廿六日　仁川行
新義州丸　十一月廿五日　新義州行
平安　丸　十一月二十日　釜山上海行

〇仁川支店　堀回漕部
天安　丸　十一月廿五日　東京行
ひより丸　十一月廿四日　大阪行
春川　丸　十一月廿八日　長崎三角鹿兒島行
ひより丸　十一月二十日　新義州行
全州　丸　十一月廿一日　木浦行
巨濟　丸　毎四日　海州行
盈德　丸　十一月二十日　鎭南浦行
會寧　丸　十一月廿五日　安東大連青島行
平安　丸　十一月十三日　上海釜山行

大阪商船出帆

仁川出帆
●大阪行（群山木浦經由）
△千山丸十一月十二日午後三時出
△新港丸十一月十三日午後三時出
△吉小野丸十一月十四日午後三時出
△第五世船丸十一月十六日午後三時
△最上丸十一月十八日午後三時
●京濱行
△錦江丸十一月　九日午後三時出
△雲南丸十一月十六日午後三時出
△　丸　月　日午後三時出
△　丸　月　日午後三時出
　　丸　月　日午後三時出

元山出帆
●城津、淸津、雄基行
雲南丸　十一月十二日午後五時出
●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行
雲南丸十一月十八日午後五時出帆

大連出帆
●上海、福州、基隆、高雄行
（但し〇印は背島寄港）
〇福建丸十一月十九日午後四時出帆
〇北湖丸十一月十九日午後四時出

內地各港出帆主要航路
●歐洲行毎月一回●南米行一年十回●濠洲行毎月一回●北米行毎月一回●孟買行毎月二回●南洋行同一回◎印一等御断△印船客扱断

大阪商船株式會社仁川支店
電二一、二二〇

京城國際運送會社支店電一一七二番
仁川京城通り朝鮮旅館電二六〇番
事務中次仁川本町岩田組電四二番
臨調仁川港町岩田組電話四二二番

內外科（入院隨意）
岩田病院
附 沃度注射院

京城日報

新刊と好評ある重版書

最新刊
最新日本歴史
早稲田大學教授 文學士 本多淺治郎著
菊判布装全一冊 紙數八百頁 正價參圓五拾錢 送料二十三錢
時代の昔より日今まで近く、關東大震災の慘禍たる、…史…細叙され、…貫せる大思想…合されたる興隆…たる本邦史。

十版
改訂増補 生理學講義
[illegible]著
目に觸れる五官器皮膚の解剖生理から說き始め段々と内部に及ぼし生殖器官までを多數の挿圖を入れて詳細に述べ、陳書に有りがちな生硬な文章を排して平易に面白く叙述さます。

四十七版
改訂増補 物理學講義
山形高工教授 理學士 田中三四郎著
中學程度の參考用。又受驗準備用として物理學を極く了解し易く記憶に便なる樣に講義して、多數の應用問題計算問題を附け、本年度までの試驗問題も解說した學生の必讀書。

重版
最新電磁氣學精義
大阪高工教授 理學士 桑田敬治著
中學修了程度の學力を標準とし電磁氣理論の通曉を…し、…其實用的方面をも網羅し、一式たりとも理論の假設を許さず必ず證明を與へし徹底的講義。

五版
實用解析幾何學講義
理學士 吉田好九郎著
菊判布装全三冊(上中下)各印刷中 送料各十七錢
平面解析、立體解析及高等曲線に分けて細大漏さず詳述し、汎く歐米の書を網つて有らゆる種類の問題を蒐めて解說する。又初等者の理解し難き點は殊に注意し親切に講義する。

三版
實用工業數學
理學士 佐林識・岡川亀池人次郎共著
菊判布装全一冊 紙數三百八十頁 正價參圓 送料二十七錢
工業に關聯して實用上必要なる數學事項を悉く網羅して本書中に收め、學修上至便なる組織に依つて綜合し懇切詳密に解說し、學びし理論が直く實用に役立つる異彩ある好著述。

八版
初等佛蘭西語獨修書
ジュ・ブスケ著
四六判布装全一冊、紙數八百三十頁、正價參圓、送料十八錢
獨修書は必らず獨修が出來る獨修書でなくては其の存在の價値が無い。茲に著者永年の苦心工夫の結果、本書こそ眞に其の目的を達成せしめる理想的獨修書である事を誇示し得る。

十版
初等獨逸語獨修書
井藤太郎著
菊判布装全一冊、紙數六百三十頁、正價參圓五拾錢、送料二十七錢
どこまでも獨習書たる注意と親切を盡し新案の組織に依つて明快に講述し、文法作文殊に聽讀力の增進には最も力を注ぎて、初學者でも專門書を容易に讀破し得るに至らしめる。

七版
實用獨逸文法講義
井藤太郎著
菊判布装全一冊、紙數六百三十頁、正價三圓五拾錢、送料二十七錢
難解の嫌ある獨逸語文法に付て、頗る特色ある說明方法を以て懇切精密に講述して平易明瞭ならしめ、學ぶに骨折れず覺えるに便に、しかも十分に應用力を養ひ得る好參考書。

再版
羅甸語獨修
井藤太郎著
四六判布装全一冊、紙數二百十頁、正價貳圓、送料十二錢
羅甸語を初等から親切に講義して、原文には一々直譯を施し細註を加へ、諸種の練習問題や和文羅譯問題を設け其の解答を附し、漸進的に羅甸文法に通曉し得る羅語唯一の獨修書。

發行所 東京神田今川小路 振替東京八四二四 電話九段三九四三 金刺芳流堂

キングスレー著 村山勇三譯
ハイペシア
四六判箱入 四百三十頁 定價貳圓拾錢 送料十四錢
原作の舞臺は古代の基督教と異敎の衝突に風流るアレキサンドリヤの港は、げに古代の文明と學術との集積地であつた。基督紀元第五世紀、ここに美貌の處女哲學者あり、名はハイペシヤ。女人教徒の青年沙門あり、名はフイランモン！南者をめぐりて人間の愛欲の悩みを描き、往古希臘文化の光輝と、新興基督教の勢力との世相を、絢爛な稀有の如くに展開せしめた原作は興味ゆたかな歷史小說として世界文學に比倫なき名篇…博士もフアラデイオ・ペルンもクオ・バデイス以上の藝術的の作品として激賞してゐる。邦譯の事は壯美な…村山氏の苦心になる本書は本邦最初の譯にして併せて代表譯である。(本月中旬出來)

ファラア著 村山勇三譯 三家庭 定價貳圓五拾錢 送料拾八錢
ルツソオ著 平林初之輔譯 エミール(下) 定價貳圓七拾錢 送料拾八錢
シエンキエウイツチ著 木村毅譯 何處へ行く(下) 上下各貳圓拾錢 送料拾四錢
(舊約及新約) 中村吉藏著 聖書物語 定價貳圓六拾錢 送料拾四錢
ショーペンハウエル著 佐久間政一譯 ショーペンハウエル論文集 定價貳圓五拾錢 送料拾錢
ショーペンハウエルの藝術に關する諸論文を殆ど網羅したもの、既に名譯を以て定評がある。…今回新たに縮刷…

內容目次
…美論―自ら考ふる事に於て―讀書と書籍―理論―音…
…性…天才論―詩の美學―形而上學―…

佐久間政一譯 ラスキン著 藝術講話 定價貳圓五拾錢 送料拾錢
瀬野孝一譯 ギッシング著 ヘンリー・ライクロフトの手記 定價貳圓五拾錢 送料拾貳錢
高島新三郎譯 ローラン著 トルストイの生涯 定價貳圓五拾錢 送料拾貳錢
佐久間政一譯 ペエタア著 ルネッサンス 定價貳圓五拾錢 送料拾錢
大谷大學教授 山邊習學著 (第三…に限り) 價各六拾錢 送料六錢

釋尊研究叢書
世界民衆過半の信仰を支配し、眞實に於てわが國教なる佛教を釋尊及び教團の諸弟子を中心に研究した本叢書は、由來佛書と云へば頻瑣學風に化石して難解なものを、平明を旨として說述したもの、然も民衆生活と交渉せしめんが爲めに、定價の至廉なのも、その意趣に外ならぬ。(本月中旬出來)
第一卷 既刊 佛教概說
第二卷 既刊 教團の人々 (舍利弗、目犍連、迦葉…)
第三卷 新刊 同 上
第四卷 近刊 同 上
御注意 近頃市中に本社と同名の出版店があるが、本社は株式會社で、夫等とは全然關係ありません
讀書子 (郵券貳錢封入申込次第進呈)
東京日本橋區… 株式會社 春秋社 振替東京四八六六三 電話大手六一八五

林學博士上原敬二先生著 (十三版) 立木 森林木材 尺〆材積計算便覽 三六版布装附表六枚附 價一圓廿錢・送料六錢
本書は森林に關係を有し立木森林の取扱ひ木材を賣買する者の爲に最も一般的なる木材立木森林の容積を知る簡便なる諸表とを集めたもので本書一冊あれば尺〆材積の計算は自在也
註文は全國書店へハガキ又は代金引替送る 東京小石川區原町二の十一 振替東京六〇六八 郁民書院

鑑定備考 日本刀の位列と價格 定價壹圓五拾錢 送料八錢
日本刀の最も上古より今日に至るまでの鑑定上の心得と各刀工の特色と各時代の價格等とを細大漏さず掲記せり

刀釵一夕話 定價壹圓八拾錢 送料八錢
著者が刀劍研究二十年間に於ける種々の實驗秘談を網羅す

刀劍鑑定備考 定價壹圓五拾錢 送料八錢
刀劍鑑定の秘法 各派の特色…

諸家秘說 鑑刀集成 定價貳圓八拾錢 送料十四錢
細川閣下・本阿彌光遜・… 他の有名大家…

高瀬羽皐先生著
發行所 東京本鄉區駒込林町二〇八 振替東京六〇六九番 嵩山房

月收三百圓
小資本で地方でも出來るキット儲かる特許…
…
大阪三和堂 / 太形商店
電話…名古屋…

筆生
自宅で働ける…男女…
地方で…
大阪南區…七九七三番 三友社

公認 帝國自動車學校
東京市外玉川電車三軒茶屋、明大グランド側(寄宿舍隨時入舍)
十二月一日新學期開始、小學卒者無試驗、入學…規則無代送呈

經濟 養蠶講習錄
(聽講…) 無代進呈
東京西ケ原 府北多摩郡… 六ヶ月卒業 會費…

日本少年
本年最終の大活躍 十二月號出づ
大評判の傑作ぞろひ
少年志士 太田木城
後藤又兵衛 眞下醒客
彼の雅量 原 掬水
老婆殺し 村上正雄
石川五衛門 淡路呼潮
火山の化物屋敷 松川二郎
からたちの實 中島薄紅
軍神橘中佐 原田指月
海に落ちる陽 濱丘浪三
少年諸君に出來る無電受話機の作り方 技師 田村正四郎
高島華宵伯の…

日本少年(年十二冊) 價四十錢

少女の友
美しい十二月號が出ました
花言葉カード
少女晩秋夜話
去りゆく人よ 横山美智子
古城の會 津山壽夫
榮光を仰ぎて 浪路葉子
人形は踊る 青木純二
取りかへっこ 鶴沼幸子
幻の王六郎 瀧澤青花
クラスの試演 坂本茂子
鸚鵡の飼主 高桑義生
歸らぬ兄 柳川禮子
琴姫物語 …
鐘は鳴る …
二つの靴下 …
爺やを殘して …
アルプスの少女 …
少女傳說ローマンス …
探偵小說 髑髏の笑ひ …

少女の友(年十二冊) 價四十錢

實業之日本社 振替東京三六 東京京橋南傳馬町

研究社 英語通信講座
每日一時間英語は同伴す
新学期會員募集
こんなに親切な講義錄が他にありますか？
別冊五大附錄
(1)研究社英語讀本(約二百頁)
(2)英語讀本辭書(約百頁)
(3)雜誌マイ・フレンド(每月發行)
(4)英習學カード(二百四十枚)
(5)研究社英習字手本(四十八頁)
現代生活の二十四時、英字が目にぶつかる。英語は英語を習つてさへ、大方は英字英語に終始してゐると言へる。…今や決して一と零との比では無い、正に十と零との比である。…ある、此の知識無き青年は、既に出發に於て、敗者の將來をトし得る。此の大切なる資格…見よ、諸君の生涯をも支配する資格…確實に機會を捉へ給へ！
內容見本進呈
東京市麴町區富士見町六丁目 研究社通信學部

盧貞吉先生著
實驗 花卉園藝
菊判布製アート紙刷挿入圖版二百五十個 上卷金參圓五拾錢 下卷金參圓五拾錢 小包料金各二十七錢
春夏秋冬を通じて吾々の生活から離れぬものは花卉や盆栽などを除いたならば全く殺風景なもので殊に切つめた土地に激務に從事して居る都會人には例へ一坪の花壇でも非常な慰安を得ることが出來やう。本書は和洋各種の花卉や盆栽など觀賞に價するあらゆる種類を集め灌水法播種繁殖法用土施肥その他の一般栽培法を最も詳細平易に著者二十年苦心の實驗を說いたものである。春早々から花を見やうとする人は是非本書を一讀されたい。
出版元 東京市牛込區南榎町五七 振替東京一一〇六五番 電話牛込 書肆 裳華房

東京帝大講師 島地大等先生修
漢和對照 妙法蓮華經 (三六版紙數八百六十頁)
▲並製クロス製天金 價參圓六拾錢 ▲特製總皮製三方金 價四圓五拾錢 (送料各六錢)
法華經は獨り佛教のみならず、道德、文學、藝術を始め、我國民性の有らゆる方面に甚大なる影響を與へる一大聖典也。本書は島地先生が苦心の結果に成り、この經全部の漢譯和譯を對照し、共に正確なる振假名を施し、且つ其の大要規模を解說し、略科を掲げ、難解の字句を解釋せる字解を添へたる等用意周到を極めたれば、如何なる階級程度の人にも容易に讀誦し了解することを得べし。

天覽台覽
簡野道明先生著
老子解義(最新刊) 定價四圓貳拾錢 送本料拾八錢
論語解義(中判新刊) 定價參圓八拾錢 送本料拾八錢
和漢名詩類選評釋(二十五版) 定價參圓五拾錢 送本料拾六錢

簡野道明先生著
增修 故事成語大辭典 四六版布裝全一冊紙數二千頁 定價六圓五十錢 送本料卅四錢
重版出來
有らゆる故事熟語を網羅せるは勿論、漢籍を解題し、偉人閥歷を略敘し、國文中の詩句文辭を調拔し、典據の出所意義を明かにする等東洋文學に關する一切に涉り、解釋簡明、出典正確、檢索容易、眞に萬人必需の大辭典として世評に定評あり、罹災にて原版燒失品切の所、版を新にして增本出來せり

出版圖書目錄――御申越次第贈呈す
發行所 東京市神田錦町 株式會社 明治書院 振替貯金口座 東京四九九一

京日案內
最新刊
エロシエンコ 人類の爲めに 二、一〇
岸本英子 新型毛絲編物 二、六二
文化研究會 毛絲編み本 一、〇五
沖野岩三郎 生れざりせば 二、六二
渡邊鐵藏 經濟政策要論 二、一五
文檢研究會 地理科受驗提要 三、一五
宮田暢 會社法實務 三、九九
西條八十 抒情小曲集 一、三六
河野誠 都市か田園か 三、六七
栗原一平 外國爲替實驗 四、七〇
第二卷 島田三郎全集 四、二〇
松本泰 或る年の記念 二、九四
三井信衛 この人を見よ 二、一〇
(大阪屋號 京城本町…)

五號活字十五字詰五行一回金壹圓五十錢但名八錢每ニ貳拾錢增料金ハ前納ノ事
公債 時に高價買入地方は御照會次第返信 京城明治町郵便局前 (電話本二二四〇番) 竹下金融部
古本 ●高價買入 ●是非御試驗を乞ふ ●御報次第即刻參上仕る可候 京城本町二丁目 電話本三一九五番 冊當
貸家 向好適 明治町二丁目常盤館御販賣所 明治町二丁目所在事務所兼住宅並に醫院 電話本局二五三へ
招聘 府內居住者にて年齡廿七歲以上四十歲迄希望者は履歷書携帶詳細面談 京城府旭町二丁目 ……生命保險…支店
店員 入用年齡三十歲以下內地人、月收六十圓內外、確實なる保證人を要す、本人來談 近江屋洋服店 …
女子 事務員採用 高女卒業二十歲迄履歷書携帶來店 南大門通 丁子屋洋服店
特別欄
例年通り 猪肉 羊肉 賣出し 御贈答品は特に御相談に應ず 明治町二丁目 石田本店 電話長本局一〇四二番

發行兼編輯人 泥谷良次郎 印刷人 小川三之介

支那の新政府は 條約尊重要求
諸列強間に交渉開始

【巴里十八日發電】支那に對し臨時執政府が要求する件につき二三列強間に交渉が開始されたと云ふ報道を佛國外務省は半官的に確認した消息通の信ずる所に依ると其結果列國は結局支那に對し嚴重なる公文を發する事となるであらう佛國なる點で傳ふる所に依ると右交渉は北京駐剳佛國代理公使之を手引し其の提案を北京外交團に提示し日英米三國は主義に於て右提議に同意したと察せらる併し參加者間に於て正式に決定せず更に政府の時期まで右公文の提出を延期する樣希望した點し之を今直に提出せば外國干渉の意味に誤解さるゝ虞があるからである、又佛國が右提議を爲せる原因は其時の臨時執政が事に擔る代りに金法にて既に團匪賠償金の支拂を受けんとする希望に基くものと察せらる此點に關する邦邦に鑑み佛國は今まで支那に關する華盛頓條約の批准を遲延してゐたのである

巨頭會議
十八日も續開

【天津十八日發電】長江方面の形勢に刺戟され張作霖も態度頗る緩和され巨頭會議は圓滑に進行する模樣にて十八日は午後より夜に掛けて會議續行の筈

孫文の到着を俟って 段祺瑞は北京に入る
新内閣は王揖唐が組織する

【東京電報】張、馮、盧、胡の巨頭等の推擧に依り段祺瑞は臨時執政を承諾するに至つたのは此際段が就任を躊躇すれば長江一帶督軍の背くを察し出廬を決意したので孫文の到着を俟つて段氏は北京に入る段取である新内閣は王揖唐氏を以て組織さるべく王氏は段氏の參謀にして法政大學に學んだ親日家である

國民求治會成る

【北京十七日發電】北京在住各省民有力者四十餘名が發企となり國民求治會を組織し和平促進、民意發揚に關する宣言を發した

豫定通り北上すべく
孫文は目下その準備中

【廣東十八日發電】孫文氏は最初の豫定通り三、四日中に北上する筈なるが十七日當地に達したる北京國民黨よりの電報に依れば『目下段祺瑞氏と張作霖氏とは長江各省の處分問題に就て意見の相違あり孫文氏が北上して何れに加擔しても結局仲間同士の分裂を來す虞れあればこの際北上を見合はせよ』と之れに對し孫文氏は飽く迄所期通り北上する豫定で目下其準備中なるが何分三十名許りの一行だから汽船とて思ふ樣になく特別に一隻仕立てゝ行くかも知れないと又出發期日に就ても入城の關係上先に王正廷氏を特派し模樣を見た後孫氏の北上となるやも知れずと

廣東は漸次右傾化

【廣東十七日發電】孫文北上と共に將來共産主義的色彩を帯びんと擬せられたる廣東も裏切り事實は右傾的傾向を持つに至り中央執行委員にて左派首領廖仲愷の如き國民黨より除名された譯は廣東の國民黨が他日中央政界にて共産化の非難に供へんためである

華盛頓號爆沈

【華盛頓十七日發ボルドー無電】米國海軍は華府會議協定に基き軍艦ワシントン號を爆沈した

ドウズ氏手術を受く

【市俄古十七日發電】米國副大統領に選ばれたドウズ將軍は睥腺の爲め頸部手術を受けた

直隷軍は
再擧を焦る

【北京十八日發電】河南省鄭州では直隷派が敗兵を糾集し新なる組成を急いでゐるが武器がないため悩んでゐる

新聞言論
勅令案改正反對

【伊太利十七日發ボルドー無電】伊太利下院に於てジオリッチ氏は前首相オルランド氏と共に政府提出の新聞言論壓迫の勅令案に對し改正に反對の意志を表明した兩氏の態度は時節柄重視されてゐる

勞農商業專賣制提議

【莫斯科十七日發ボルドー無電】勞農通商委員クレシン氏は勞農貿易政策に付き一個の施設をなし國内商業は專賣としたい、而して其設置には經濟上の相互扶助の原則に據り之を行ふ事を希望すと聲明した

豫算閣議
＝第二日＝

【東京電報】豫算閣議第二日は十八日午前九時より首相官邸にて開會大藏大臣を除く外各相出席、而して財務當局の說明を聽き後に各相より復活要求に對する再査定を報告する所あり議論及各相間に意見を重ね正午一先づ休憩午餐を共にし午後一時より再開審議に移つた

陸軍長官に
パ大將を推薦

【華盛頓十七日發電】パーシング大將の友人團は大統領クーリッヂ氏に對し同大將を新内閣の陸軍長官に任命せんことを慫慂し同大將をして國防計畫を完成せしむべしと主張してゐる

佛の對露公債
取消す意嚮

であると尤も右公債は佛國の對露債券中の一部分である佛國の主張に依ると對露公債の大部分は之を鐵道建設の爲め使用する事を許し

復活豫算財源

【東京電報】十七日午後大藏省で各省の復活要求を査定することになつた九百萬圓乃至一千萬圓の財源は財界の狀況を全部並に郵便局の能力から見て公債に依る事が不可能であるから一部は剩餘金の繰入其他一部は明年度歳入再審査により歳入増を再現し明年度公債は依然一般會計に於いて一億一千萬圓、鐵道特別會計一千三百萬圓に止めると

三相解決申合せ

【東京電報】仙石鐵相、岡崎農相若槻内相は總裁會議後加藤首相と會見し鐵道問題に付協議したが結局政友會の讓歩を申合せた

高橋總裁青森行

【東京電報】高橋政友會總裁は十九日夜上野發盛岡に赴き二十日同地に一泊二十一日園遊會を催し二十二日青森の支部發會式に臨み二十三日歸京の筈

革新關西大會
大阪で開始

【大阪電報】革新倶樂部關西大會は犬養氏を迎へて十八日午後一時より中央公會堂にて開會、關西各地選出代議士竝其他約二千名出席、山本芳治氏開會の辭を述べ福島宜三郎氏を座長に推し左の宣言を可決し引續き演說會を開き犬養氏以下數氏の演說あり最後に下岡總裁の萬歲を三唱して散會を閉じ終つて別室に懇親會を開き八時散會した決議要項次の如し

一、普選斷行
一、貴族院制度改革
一、外交刷新
一、行政財政稅制根本的整理
一、教育振興
一、產業立國策確立

臍を固めた政友會
鐵道問題で讓歩の色を示さぬ

【東京電報】政友會が鐵道問題に關しての態度を讓歩するかについては觀測一致せず種々の數字を擧げられてゐるが黨の意向として事實毫も讓歩の色を示さゞるのみならず一般黨員の主張は反對的に強硬なる態度を示してゐるが幹部間に於ても鐵道は金額を超越せる主義の問題であるから仙石鐵相が主張を入れざる時は堂々聯會に於て相見えんとのみにて更に接觸を重ねる要もないとの意響に一致してゐる即ち此の反面には豫算閣議終了迄には出身閣僚と首相、藏相、鐵相間の接衝に依り五千萬圓近くに決定するものと觀測してゐるらしい

陸車淘汰發表期

【東京電報】行政整理に伴ふ陸軍の淘汰並に進級異動は來月十五日發表されることに確定した

永井瑞典公使

【東京電報】永井瑞典公使は十九日東京驛赴任の途につくといふ

辭令

【東京電報】十八日左の通り發表された

臨時電信電話建設局技師 大岩 弘平
遞信技師 吉田 貞康
遞信技師 小野 房若
同船舶課長 堤 正義
依願免本官並兼官

水道揚水工事
近く指名入札

京城府では豫て東大門外纛島水道揚水設備改良費十九萬九千圓の起債並に同工事の許可方を總督府に申請中の處何れも此程總督府より許可の指令に接したので府當局では近日中該工事の設計書及設計工事請負は府內居住者に電動機及喞筒の設置工事請負は是等器具購入の關係上內地居住の人に對し何れも指名入札を行ふ由であるが本工事の竣成は來年度になる

衛生組合補助
理由薄弱で行悩む

府內に約百五十八の町洞總代が衛生其他京城府より府民に對して行ふ通知等のことを掌つてゐるが是等の事務を執行するには若干の經費を要するので京城府に於ては十三年度は監督官廳たる道知事の許可を得て町洞總代に對して事務費の府費補助として年額六十圓を給與してゐた處總督府に於て之が不許可となつた由縁である茲に於て府當局では十三年度より各町洞に衛生組合なるものを組織せしめ衛生組合補助費の名義を以て右組合を組織し町洞總代（現在約百十名あり）へ府費年額六十圓の補助を給與すべく道知事に之が許可方を申請中であつたが府勢衛生組合補助の理由說明が不備だから更に再考すべき旨の通牒が此程京城府へ道廳より來たので府當局では之が研究中であると

府所有地
近く緣故者に拂下げる

府內廣江町りには京城府有地が一萬二千三百八十四坪六合あつて目下之を同所の緣故者若干名に坪當り十五錢平均で賃貸してゐるが行く〳〵は是等緣故者に拂下る模樣である而して此土地賣却料の一部を訓練院記念グラウンド設置費（經費十五萬五千圓）に充當する計畫になつてゐるので府當局は其拂下方法を公平にすべく研究し一方右緣故者に拂下價格の內示もあつた模樣である之れに就き緣故者石原磯次郎氏外六名は十八日午前中府廳に谷府尹を訪問し府當局より拂下價格を內示したものは餘りに高價過ぎるから割引して貰ひたいと交渉する處があつたが其內容は目下府からの賣價料は坪當十五錢平城の賣之が拂下は此二百錢の三十錢であるから其二割引の坪當二十四錢にして貰ひたいと云ふにあつたらしいが谷府尹は之に對し府當局よりの拂下料の內示は種々の事情を研究した結果であるから不當でないと思ふ旨を回答した

明年度地方費豫算
本年度に比して二割減

來年度豫算も行政整理と事業繰延中止に伴ふ二千五百萬圓の緊縮に依り總督府豫算も一億七千五百萬圓に大體落ちつく事となつたが之に準じて地方豫算も編成さるゝ譯で茲に

本府に於いて

開かれた內務部長會議にも大塚內務局長は本府豫算編成方針の決定を俟つて直に着手し得らるゝ樣準備すべく注意し置いたが愈々地方豫算は大體本年度豫算の二割減を以て編成する事となつた模樣である今來年度總豫算が二割減とする時に於いては左の如き數字を示さるゝ譯である

地方費　一千五百三十萬三千餘圓（緊縮額三百八十二萬餘圓）
府費　六百七十七萬二千三百八十二圓（緊縮額百六十九萬三千餘圓）
面費　千五百五十七萬七千四百八十二圓（緊縮額三百八十九萬餘圓）
學校費　千百二十一萬四百十五圓（緊縮額二百七十九萬二千餘圓）
學校組合費　四百三十五萬九千餘圓（緊縮額百九萬餘圓）

都市の人口、經濟、金融等の點から見ても所にて十分であると思はれてゐるものも大分ある模樣であるから可なりの整理が行はれるであらう尚當局としては成る可くこの期に斷行したき意嚮であるが局所の整理に伴つて各所長の人選もあるが或は同期より多少遲延して之が實現を見るのではあるまいか

京取市場 活氣づく
値上りと出來高增加

約半歲に亘つて不勢況裏を續けた株式界は英國總選擧に於ける保守黨の大捷米國大統領選擧に於ける共和黨の捷利は共にドーズ案今後の樂觀から俄然歐米財界の

大活況

となり更に我財界に反響し之れに尾にヒレを付けて先づ鐘紡新株其他の採算株に買氣を集中して近來の好況を呈し商品界の活躍となり綿絲高に生絲の先高見越しは貿易の復興を思はせて採算株の全盛から更に見直ひられて居た取引所株にも買氣を移し久しく不勢裡に沈淪せる東新大新に對する買氣猛烈となり

大新は

遂に八十二圓四十錢と跳躍するに至つたので京取市場も久方振りに活況を呈し十七日の如き六千五百枚の出來高を算し昨今多復興相場以來の大商賣を呈するに至つた二十四圓臺に乘せ十二圓十錢を高値に一圓八十九錢を往來すると云ふ好調振りに加へて

株價の

値上りと出來高の增加に久しく不振を續けた火の消えたやうな京取株も生色を呈し市場を始め市人連もホット一と息の態である

支局事務監査

今年度は多少遲れやうが今年度も普通各年度一回各專賣支局の事務監査を行ひ專賣局には各方面に亘りて鄭細なる監査を遂げ以て專賣操作に努めて居るが今年度も去月來之を開始し先づ全州支局管內には今村庶務課長大邱支局管內には高武事業課長全州支局管內には林課長監査に赴き殘る處は京城支局管內のみであるが恰も行政整理にて落付かざるを以て多少延引される見込であると

濱田拓殖事務局長
十九日長春發南行

【長春十八日發電】濱田拓殖事務局長は十八日朝長春に來着し直に吉林に向ひ十八日夜は朝來視察をなし同地一泊十九日は長春視察をなし午後一時三十分同地發南行の途に着く豫定

來年度學校組合費
目下再調査中

京城學校組合では先般の組合會議の結果に對して數名の陳情委員を以て十四年度同組合費國庫補助增額（十三年度の國庫補助額十一萬千百八十圓）方を政府に宣りて請願したが總督及び總監より補助金の增額に就ては何等の具體的回答は與へられなかつた模樣なるも總監よりは十四年度は行財兩政整理を斷行する際でもあるから諸君に於ても其邊の事情をよく諒解が願ひたいとの回答があつた由で國庫補助も來年度は約二割を削減する意向を仄かされた模樣である組合に於ては先日京城倶樂部で組合議員の茶話會を開き其席上で報告し二割の國庫補助を削減されては十四年度の組合經營が甚だ困難を感ずると云ふ場合に於て更に陳情するの手に頼りに該豫算調査中で

再製鹽の原料不足
釜山の再製鹽業者より專賣局に 青島鹽の輸入促進等を請願す

青島鹽の輸入禁止は朝鮮に於ける鹽の需給關係に多少の影響無しとはせなかつたが其後鮮內今年中位の需給狀態を見込が立つた然し再製鹽業者中には

原料鹽

たる青島鹽の輸入禁止に依り愈々原料不足を來せる傾向あり、殊に釜山に於ける再製鹽業者は此爲め再製鹽事業の前途意の如くならず營業不振に陷つた結果是が救濟策として當局に青島鹽の輸入促進、再製鹽の販路を內地に擴張する事等を請願するに決し先づ專賣局に請願書を提出すると同時に代表者兩三名入城し宮本局長今村庶務課長等に面會する筈であつたが更に高武事業課長が木浦支局管內事務監査の序を以て釜山に赴けるを機とし去る十三日同業者一同は高武課長に同樣陳情懇談する所があつた。是に對し

專賣局

としては青島鹽の輸入禁止は大體に於て鮮內の需給關係は良好なるを認められて居るのであるから敢て青島鹽の輸入を早急に如何なる利益なる條件にても屈服して實現せしむるを必要とはして居ないが然し釜山同業者の陳情は諒として相當考慮すべしと云ふ意見である。尚從來專賣局にては製鹽業者の業績を十日毎に報告せしめ其の在庫品、高、賣價、値段等を調査し來り是に對し製鹽業者側では各自營業の

秘密を

洩らすものとして誤解もあつたが今回の專賣局との懇談に依り是は專賣局として統制調査の意味で徵收して居る以外に既に寄附金等の目的が有るもので無く今後は十日毎の報告を形式に改むる事となつたので官民と民報との諒解が充分に出來上がつた模樣であると

遲羅國皇弟
廿二日御來朝

【東京電報】遲羅國皇弟プラジャデー・ボック親王同妃兩殿下一行は來る二十二日大洋丸にて橫濱入港御來朝の筈なるが御微行なれば攝政殿下に御謁見の儀は未定である

郵便局所整理
目下調査中

遞信局では總督府と同じく十二月一日から十五日までに整理が斷行される事は既報の通であるがこの期を一齊に全鮮的に依つて郵便局所の格を引下げこれに依つて經費の節約を計る筈で鋭意調査中であるが現在全鮮には內地の一二等局に相當する局が百二十六所五百有餘あるが局中には內地の局に比較して

受付六十四萬五百四十二通配達九十四萬二千三百八十七通で之を昨年同期に比較すると引受一割三分六厘配達七分の何れも增率を示してゐる又朝鮮と內地間に發著した物數を擧ぐれば朝鮮より發四十八萬七千八百八十七通內地より著二十萬八千四百八十通であるが更に局に於ける現在一日平均一日の取扱郵便物數は引受五萬九千通配達三萬三千通之に通越三萬餘通を合せ約十二萬通である

苦心と手腕
府廳新築物語り（中）
谷府尹は斯うした腹藝をやつた

就中有吉總監の肚によつて三等一級の三つの首腦が濟んだ揚句に赤紙を貼られたのが既報の通り江原道の內務部長谷君である。而してこれが發表になつて間もない頃、色々な風評を受けながら谷君は平然として春川落ちをなし、自動車で威勢よく任地京城に乘つて來た。

◇　◇　◇

サア新府尹が來たぞと云ふので昨日の府尹室に押かけた新聞記者の騷ぎつたらない、口惡ない新聞記者は嘲つたり、褒めちぎつたりして色々な質問を發したものだ。所が此の一投石によつて谷君の値打は大體つけられ『吉松よりは大分しつかりしてるぞ』等と隣だ先生な影口をついたものだ

◇　◇　◇

民間でも例の學校組合議員田中半四郎君等は大分點に皮肉な說教をしたものだ『京城は五月蠅い所だ』と云ふ者へが谷君の顏に迎いたか何うかは知らぬが、由來谷君は在任して以來茲に一年九ケ月、先づ適任者として寧ろ前後の評判は徐々い事になつた樣だ。

◇　◇　◇

『憲兵隊が醜聲や鳥が住むくるズンベラズンベラ』と云ふ唄があるが、世の中に間抜けたものはないが、これほど間抜けたと云ふ京城の道路は年から年中繰り返しをやつて居る。何れも其の間抜けだと云ひ、東京それ以外に行くことを旅ぎに行くと云ふほど左樣に道路がなつて居ないと云ふが、濟まないが先づ第一に旨が京城の道路を見て貰ひたいと云ふが、最初は最も醉から總督府に行く自動車道だけがアスファルトの鋪裝とは聞くも云ふたが、谷君赴任以來漸次交通頻繁な所は悉くアスファルトとなつて終つた。

◇　◇　◇

道路は何と云つても都市美觀の第一條件である。皮肉屋としては人後に落ちない尾崎行雄君も此の道路には旅石に驚かされて歸東した箏だ。更に學校組合議員や府協議員を操縦するあたりの手腕も其の都度發露したやうに却々谷君は味をやつて居る。此調子から見ても谷君は相當政治的の手腕をも備へて居る男だとも云ひ得るであらう

◇　◇　◇

更に雄辯と云ふ點から見ても谷君は人後に落ちる部類ではない。市民を代表して多くの會合に彼れ谷君のやる挨拶は大體に於て嬉り不足はない樣だ。醉ふては聯絡正確をやる谷君の態は可成り底力があるが、其の態の樣に挨拶をやらせても底力のある所も透徹した大膽で、驚嘆に充滿した來訪の聯々までも驚かせるぐらゐ平氣な大膽を持つて居る男だ。

◇　◇　◇

斯うして一々點檢して見ると而して腹への苦味走つた所は亘々府尹の貫禄三君には及ばぬかも知れぬが其の面構へと云ひ、其手腕と云ひ、其體驗と云ひ、話に比較して見れば、蓋し谷君は全然裏切られた樣に思はれる。特に谷君は佐賀生れだけに何處となく九州男子だと頷かせる點の所もある。

◇　◇　◇

此のしつかり屋の谷君は金のない世帶を背負ひながら、一體何うして京城府廳の新築を斷行するかとなつたか。

勤儉貯蓄に就て（二）
三矢宮松

元來日本人は吝嗇な樣に金使ひがあらい、──あらいと言ふと惡いけれども綺麗である。これは人格的には、或は宜いかも知りませんが、餘程恐へないといけないと思ふのであります。日本は所謂櫻の花の如くいさぎよいことを爲ふ。けれども日本の武士は宵越しの錢は持たない。その氣位を持たなければならぬ。その氣位は持たねば人物はやはり持つて居らねばいかん、私は『花より團子』といふ言葉はまだ不十分だと思ふ、昔の武士の批評には花も實もある武士だといふことがありますが、私はこの花も實もあるといふ風に國民がならなければいかぬと思ふ。外國人は金に綺麗でないといふことを一般に申します、それは事實である。親子兄弟でも親族の間でも、金の問題になると中々難かしい。親族友人の間だから融通のことを言はずに『まアどうでも宜い』と云ふやうな、さういふ氣風はない、滿に他人も同樣、金の計算の點になるとさういふ所は瀟ないといふ點に至つては中々徹底的である。

日本人が金の計算が綺麗だといふのは、こつちは綺麗な積りだけれども、つまり無駄使ひをするのである。外國などを旅行したりすると大抵の人が旦那ぶつてやつて來る、向ふの人は日本人を輕蔑するかと思ふと輕蔑するどころではない却て馬鹿にする。併しマア大體に於て日本人が能く金を使ふといふ爲めに日本人に對する人氣は好いのである、けれども其使ひ方の粗末な點に於ては敬服しないで馬鹿にして居る。例へば英國人は隨分する。地下鐵道の電車などに乘らうとすると、大勢の人が非常に忙しく乘つたり降りたりして居る。切符を買ひに行くと英吉利の金は日本と違つて十進法でありませんから計算が面倒くさい、一片といふのが四錢でそれから一志になる、それが二十四志になると今度は磅となる、中々計算が面倒くさい、そこでお釣錢を取るに日本人は非常に粗末である、尤も言葉が不充分だからでもあります、けれども、お釣錢が少し位少くても默つて行つてしまふ。さうすると倫敦の詰らない人間達は『日本人と云ふ奴は金の計算がわからないのだから、釣錢はいくら誤魔化しても宜いのだ』と言つて馬鹿にするといふやうな譯です、又滿代を出すにしても日本人は非常に多い、日本の國内でも多いが外國に行つても多い、さうするとマア結構を澤山貰へば誰でも皆喜ぶけれども、一面に於て向ふでは餘りそれが多いと馬鹿にされる。

又電氣とか瓦斯とかいふやうなもの、消費に就きましても、若しも人の居ない所に電燈でもつけて置かうものならば、立派な金持の家でも中々やかましい、そんな事をして居ると何處か足りない人間のやうに思はれる。要に無駄をしないといふばかりでない、要らない所に電氣を點けて置くナンといふことは非常な惡い事のやうに思ふ私共も嘗て下宿屋の內儀さんに叱られ、迂つかりして點けて置くと『どうして電燈を消さないのか』と言つてひどく叱られる、これ等は儉約と言へば儉約だけれども、儉約以上に殆ど罪惡と思ふて居る。

航路標識傭習生卒業式

遞信局附屬遞信吏員養成所では十七日午後一時から第十一回航路標識傭習生十二名の卒業式を執行したが卒業生は直に各燈臺へ配置さるゝ筈である

陸軍辭令
【東京發電】

步兵七十九聯隊附步兵大尉　黑田　省二
兔本職補七十九聯隊副官　中隊長步兵大尉　仁禮　韶彦
步兵七十八聯隊附步兵大尉　吉田　卓
兔本職補七十八聯隊副官　中隊長步兵大尉　畑田　浩
野砲兵二十六聯隊　中隊長砲兵大尉　松原　平治
兔本職補野砲兵二十六聯隊附　中隊長砲兵大尉　山中　茂太郎

…折せしめる目的を有す…佛國より當時の國民黨政府に與へた公債は佛國に於て之を援用する意嚮

徐樹錚入津說

【廣東十八日發電】香港に在りて…

蠶糸業の改善 三十次官演說

昨年よりは三百萬圓を以つて之に充當し又蠶糸業に對しては生絲上…は今日相當改良されたが…繭を除き生糸の品質向上と取引の改善を圖る考へである

歩兵七十八聯隊副官歩兵大尉 寶光盛文 免本職補七十八聯隊中隊長

免本職補七十六聯隊附 歩兵七十八聯隊副官歩兵大尉 樋本朗五郎 免本職補七十八聯隊中隊長

免本職補二十六聯隊附 野砲二十六聯隊…原田太郎 免本職補野砲二十六聯隊大隊長

京城局扱通常郵便物

京城局に於ける本年十月の四週間統計に依る通常郵便物取扱數は引受十八萬九千二百五十八通配達九萬六千六百六十三通で總數の一割弱乃至一割一分五厘に相當してゐるが其の內新聞に屬する分は引受十八萬…右引受總數の內主なるものを擧げると…十六萬八千通新聞雜誌五十萬一千通…十六萬二千通等で即ち京城…

少年團大會に台臨の澄宮さま

東京聯合少年團では去る十五、六の兩日全國少年團代表者大會と萬國少年團に出席歸朝した代表者の歡迎とを合せて築地水交社に澄宮さまの台臨を仰ぎ盛大なる大會を催した、寫眞は團長後藤新平子が澄宮殿下に少年團の作業を御說明申上てゐるところ

國母陛下の御思召て 無料救護所 東京に六ヶ所新設

皇后陛下には目下の救護狀態は未だ不充分の樣に考へられる御正月も近いのであるから一人でも多くの病者を救ふてやり度いそして皆に樂しい正月を迎へさせてやり度いと仰せられ東京市內外の病者を救護の爲め莫大の御手許金を御下賜になり來る十二月十五日より歳末迄東京市內外に六ヶ所の無料救護所を設けさせらるゝ事になつたと拜聞す(東京電話)

兩陛下軍樂を聞召さる

大正天皇皇后兩陛下には十八日午後吹上御苑に海軍々樂隊を御召しになり奏樂を聞し召された(東京電報)

拜謁狂の獨逸婦人

昨秋の大震災に打ち驚き發狂した獨逸婦人フラウエルド(三〇)は口癖の如く東宮殿下に拜謁したいとて日々市中を徘徊するとて警視廳は保護監視を與へてゐる(東京電報)

慘死した兩飛行士 山崎は廿五歳 若林は廿三歳

夕刊所報岡崎市附近の上空で空中正面衝突をなし墜落慘死した八日市飛行隊の騎兵曹長山崎武一氏は姫路騎兵第十聯隊出身で鄕里は島根縣簸川郡伊野村である各務ヶ原飛行第二大隊で基本操縱を修得して元隊に歸り大正八年飛行第三大隊に轉じ更に若林軍曹と所澤飛行學校に入學十一年八月卒業して一中隊に屬し二十五歳で獨身であつた、又若林軍曹は滋賀縣犬上郡彦根町の出身で大正九年現役志願兵として飛行隊に入隊し三中隊に屬してゐる本年二十三歳である因に同隊では去る大正八年に森曹長の墜落慘死があつたのみである(八日市電報)

名古屋に飛行學校建設

名古屋在住の御原工兵大佐は飛行家區永四郎五郎兄弟を中心に名古屋に飛行學校を建設し民間飛行後援會を設け大に斯界の啓發に努力せんとしてゐるが學校は來年一月から開き三月から定期連絡飛行を行ひ名古屋東京大阪間を一週一回飛行の豫定である(名古屋電報)

共產黨支部を 秘密裡に東京へ設置

日露扶桑會首領の內藤民治は萬朝報入露し露國共產黨の幹部連と會見し莫大の運動資金を擁して日本內地に共產黨支部設立の計畫を爲し歸國後東京麻布區六本木町の自宅に秘密裡に支部を設置し同志の者と策動しつゝある事實を發見し警視廳は五名の刑事で內藤宅を警戒せしめてゐる(東京電報)

看守斬り鮮人 鍾路署に檢擧

米國議員團事件に連座し一味の兇狀を持ち廻つて投獄された上海假政府員金士民は一昨年窃盜犯で入獄中看守の帶劍を奪ひ斬りつけ大騷ぎを演じたこともあつたが獄舍に異狀を生じ居る模樣であつた爲め隙を間はれず最近滿期出獄し所々を流浪中十六日夜不審者として鍾路署に檢擧され取調べの上十八日夜一先づ放免となつた

信子女王參內

久邇宮信子女王は十二月九日三條西公正氏に御降嫁に付皇族として最後の參內の爲勳二等寶冠章御佩用十八日午前九時半參內賢所、神殿、皇靈殿の拜禮あり十一時鳳凰の間にて攝政殿下に御對面朝見の儀を行はれ御禮言上引續き兩陛下に御對面御禮言上後退下された(東京電報)

血達磨の支那人は馬賊上りの曲物 借金を謝絕された腹癒せに度胸示しの狂言自刃か

明治町電車停留所前の血まみれ騷ぎの加害者と目されてゐた長谷川町二〇の王老山は行方を晦まして居たが十八日午後一時頃忽然自宅に立歸つた所を張込み中の本町署の刑事が取押へ本署に同行直に當沼部長係で取調べたが同人は犯行の事實を全く否認しそれは被害者が自分でやつたものだと主張し又彼の被害者の實家も此の事實を肯定し寸分の疑ひが無くなつたので同日一通りの取調べ終つて王は放免となつた因に沈嘉行は馬賊上りの曲者で借金を申込んで聽容れられなかつた腹癒せに馬賊の常習とする度胸見せの芝居に自刃したものらしいと

夕闇の空に爆音勇ましく 八號機さく夜來る 市中に照明彈を投下して夜間飛行演習を行ふ

十八日午後六時頃夕闇の空に物凄いプロペラーの唸りを立てゝ一臺の飛行機が京城の上空に現れた恰度夕飯時だつたので府民は箸を投げすてゝ戸外に飛び出し『それ六號の夜間飛行演習だ』と物識り顏に騷いでゐたが之は大邱から來た飛行第八號機である、同機は夕刊所報の如く十八日午前十一時四十五分大邱を出發京城に向つたが途中エンジンに故障あるを發見したので二時二十分一旦大邱に引返し發動機の檢査をなしたる後午後四時再び出發、五時二十五分成歡の上空を通過し同五十五分には早くも京城の東南方にその勇姿を現し約千米突の高度を保ちつゝ京城の上空を旋回し照明彈二個を投下して夜の全京城の地勢を觀測し夜間飛行演習を試みたる後二萬六千燭光の照明燈を目標に六時十分汝矣島に無事着陸した

大田通過 鐵道線路に沿うて京城へ

大邱を發した丁式第八號爆擊機は十八日午後五時爆音高く大田市街の西南一千五百米突の上空を鐵道線路に沿ひ京城へ向つた(大田特電)

年末のどさくさに 罰金葉書を處分 糊なし切手三億の始末に困る遞信省

罰金葉書の異名で甚だしく民衆の人氣を落した例の震災直後に發行した小型葉書は其後遞信省でも一般民衆の氣受が餘り香ばしくないので出來る限り新製品に係る郵便葉書を賣り捌くことに努めてゐた然し現在二億萬枚からの葉書をむざむざ廢物にして了ふのも不經濟なことであることから何とかしてこれを處分したいと苦心してゐたが時恰も年末に際會して今年は二年振で年賀郵便特別取扱も開始するといふ勢ひなので年賀用葉書の賣れ行きが相當にあるのを見越し此際處分してしまふ方針で早くも當局では各遞信局に向つて二億萬枚の葉書を割當て發送濟となつた、而して新製品の郵便葉書の生產不足を口實にして嫌が應でもこれを賣捌く方針であるらしく爰もと賣捌の點とある遞信省調度課長は語る

もう本省の倉庫には暫定葉書は一枚も殘つてゐません別にこの際賣つてしまふといふことではありませんが實際新製葉書の製造が思ふやうにならぬので大量に需要される場合に不足を來たすので暫定葉書で我慢して貰ふ積りです

因に例の糊無し切手はまだ本省の倉庫內に三億から堆積してゐるさうだがこれは今度絕對に賣出さぬ方針であるがこの處分にも相當々局では頭を惱ましてゐる模樣で燒却說もあるが印刷局へ拂下げて抄紙の原料にでも使つて貰ふかとの說もあつて今のところまだ決定しないと(東京)

すべてを魅惑する ヂンバリスト氏の演奏ぶり 愈よ廿六日入城する

世界的の提琴家として日本に再度の渡來をするエフレム、ヂンバリスト氏が支那より日本への途次京城に於て獨奏會を音樂同好會主催で本社後援を以て開催することは既報の如くであるが、二十五日開催の豫定を變更して二十六日午後八時より公會堂に於て開催のことゝなつた氏は支那巡歷中二十六日朝伴奏者エミルベー氏と共に京城着の豫定であるが氏の光輝ある履歷は次のやうなものである。

エフレム、ヂンバリスト氏は露西亞ロストフの出身で一八八九年五月七日生れだから今年は三十五歳と云ふ血氣盛りだ、彼の父も可なり有名な音樂家でオーケストラの指揮者を勤めてゐたヂ氏は幼年時代には彼の父に音樂の教養を受けたが、一九〇一年から六年間ペトログラード(レーニングラード)の音樂院で彼の有名なアウエル教授に師事し今日の大成を爲したのである、昨年當地を來訪したバーロー女史やハイフェッツ氏などゝは同門の川である、ヂ氏は又オペラ歌手として有名なエンマ、グルックを夫人に持ち互ひに劣らぬ名聲を歐米の樂壇に馳せてゐるが夫人の演奏を氏と共に聽けぬは遺憾の極みである

今回當地で演奏する曲目は總數十三曲に及び內二曲が大物で他の曲は小品々である、此の小品物には數ケ國の舞踏曲や叙情曲があり殊に珍しいのは日本の曲をヂ氏自身が編作して演奏するが一般の興味を感じる譯である、ヂ氏の演奏は非常に熱情的で其技巧、音色、表情等何物も缺かねばやまぬと云ふ風で何でも彼の藝術には知らぬ間に眩惑されて仕舞ふとの事である、彼は又非常な大天才であると共に非常な勉强家で一昨昨日本に來た時東京、大阪、其他各地で演奏した回數は五十餘回であるが、今回當地で演奏するものは此の五十餘回の內には一曲もなく皆違つたもの許りである

世界的提琴家 ヂンバリスト氏

火元は私刑にする 大阪市民の申合

大阪ホテルの火事から大阪府消防本部では大阪高級人家櫛比せる島之內管內に向つて防火思想の普及に努めて居るが同管內居住者は自ら進んで『火の用心を致しませう』と申し合はせ、町內で火を出した者は法律の制裁より先に私刑(突ひ合せる)にする事を消防本部に申出た(大阪電報)

京城驛に棄兒

十八日午後七時頃京城驛構內に二才位の女兒が棄てゝあるのを驛員が發見し本町署に屆け出た

金鐸鎭氏結婚

京城醫專出身で目下東京帝大に於て精神病學研究中の金鐸鎭君と東京女子醫專出身で總督府醫院勤務中の吉貞姫と婚約成り二十日午後四時京城公會堂に於て結婚式を擧げる由

美展京都陳列會

帝國美術院第五回美術展覽會出品京都陳列會は二十七日から十二月十七日迄京都市岡崎公園第二勸業館で開かれる筈(京都電報)

新設電話開通 標準時計

時計貴金屬の御用命は 本局三一六六番へ

時間の御問合は 本局四七一番へ

本町 村木時計店

朝鮮から移住した 薩摩燒の本家【下】 檀君を祀る玉山神社 祭典はすべて朝鮮式

伊集院村に在る玉山神社と言ふのは苗代川の人々が祭つたもので神體は朝鮮の神『檀君』である。檀君と言ふのは朝鮮の各地に祭られて居る神樣であるが之は日本で言へば天照大神に等しく鮮人の始祖だと言ふのである、支那帝堯二十五年即ち今から四千年の昔天降つた神樣だと言ふことである。

× ×

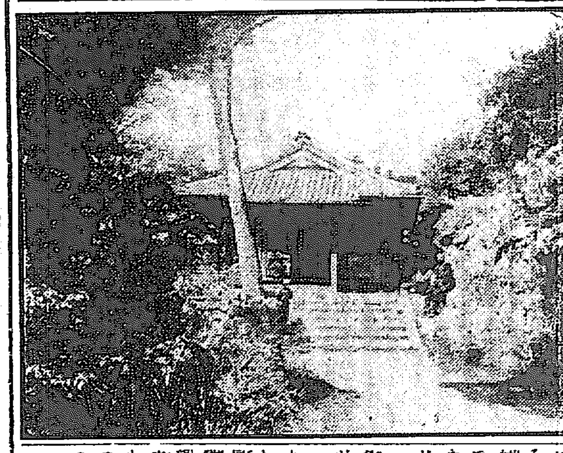
どうして此の神樣を祭つたかと言ふと同村に移住して行つてから間も無く村の山の上に毎夜怪火が現れ村民の心膽を寒からしめたが或一人が占つてみるとそれは『汝等の神樣檀君が汝等の身體を護るため態々隨いて來たものであるから吾を社に祭れ』と言ふ知らせであつたと言ふので早速村民總がゝりで玉山神社を作り上げたのである。而して現在でも神官の衣服や祈禱等すべての儀式は朝鮮古來のものをそのまゝに行つて居るので苗代川以外の村民等は非常に珍しがつて之を見物に來るものが少くない

× ×

毎年一度盛な祭禮が行はれ、毎年に神輿が繰込んで行つたものであるが七、八年前にその慣習を改め村の小學校に安置所を設けて其處で村民一同が參拜することになつた。此の外に昔ながらの遺風をとどめて居る點は少くない。家の構へが朝鮮式であり名稱が鮮人の呼名である點等色々の點に古い慣習が殘つて居るのである

× ×

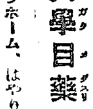
九州の南のはての一小村にかうした鮮人の歸化村があつて非常な發展をみて居ることを聞き傳へた朝鮮から毎年數多の團體が派遣され親しくその有樣を觀察して歸つて來る毎に齎す山々の土產話は何れも同村の人々等の幸福を物語るものである。直接間接にそれが鮮內の人々の胸にどれだけの響きを與へたか、勿論言を俟つまでもない



(寫眞は伊集院村の玉山神社)

本社特約漫畫 マック、グーフス學生化け込みの巻 (36)

大學目藥(ダイガクメグスリ)



大學目藥(ダイガクメグスリ)は トラホーム、はやり目、こり目、眉目、打撲目、かすみ目、たゞれ目、血目、其他眼病一切に キキメ第一である

十歳以下には小兒用大學目藥あり

參天堂合資會社 大阪市北區

產科婦人科 小兒科 女醫遠山醫院 京城永樂町二丁目五十三番地 電話本局一六三四番

三菱煉炭 品質改良 價額低廉 三菱製鐵株式會社 兼二浦製鐵所 特約店 京城義州通一丁目 近藤謙助商店 電話光化門 八三五 一一六二番 (地方御注文は一貨車以上特に御相談に應じ申候)

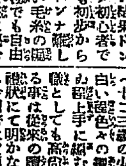
裸体美人藝術寫眞 其大膽なる作品一見直ちに肉體の…製品限りあり今直ちに申込まれよ 八枚組特價送料共…東京市外東大久保四四三 民文社

產科婦人科 外科花柳病科 仁川濱町 入院隨意 鶴田醫院 電話七三四番

池坊華道講義錄 附說投入花及盛花 右詳細圖解說明每月(二十日)一回發行總振假名附婦女子にも容易に分明入會希望者は郵券二錢送れ 會則送呈 京城府吉野町一ノ九一 池坊華道講義錄 電話本局二〇二 振替京城一三六一九番

女の力で月收百圓以上 流行新型 毛糸の編み方

○○全編皆な圖解と實物寫眞で說明する ○○獨習自在の講習錄なればスグ分る



◆本講は編物講習會にて專門の先生方が多年苦心研究の結果ドシドシ初心者でも初歩から…毛糸の編物でも自由自在に編む事が出來る

本講獨得の編方寫眞は十三歳の少女にもスグ分り面白い程色々の編物が寫眞と同じく上手に編む事が出來る。御家庭としても副業として月收百圓以上も容易に得る事は從來の經驗者の成績と感謝の狀にて明かなり。

▲申込所▼ 東京小石川區宮下町三四〇八 振替東京六三六番 京文社

金剛おこし 京城本町 龜屋

木材販賣廣告 一、松角 一、角材原木 一、松丸太 大小長尺物共 一、松板類其他 右格安販賣仕候間御買上願上候 元山府泉町三丁目 原田商工社

荊妻とよ儀 病氣の處養生不相叶十七日午後七時半死去致候右御通知申上候 追而二十一日午後二時自宅に於て告別式執行四時若草町西本願寺京城別院にて葬儀相營申候 大正十三年十一月十七日 夫 佐々木清之丞 男 日出男 親戚總代 狩野豐治 友人總代 大內俊亮 瀨戶潔 瀧正善

毒の花

入江新八作　近藤紫雲畫　（125）

『君し、それを僕が許してやると云つたら、君はそれで好いのかね君の良心はそれで済むのかね』

星野は怒つた調子で云つた。

『僕の良心？……僕の良心に對して僕は済むとか、済まないとかいふことよりも、君の心持ちの済むやうになることを希望してゐるんだ。本當に心から君が僕達の過去の宿怨を忘れてくれて、君がみな子さんの愛を昔のやうに還してくれ、また、みな子さんの愛が、昔のやうに君に歸つて行つたら……君はそれで滿足とは云へないかも知れないけれども、我慢出來やしないかと僕は思ふんだが……』

と藤岡は云つた。

『君は寢ぼけてはいけないぜ。君は何を云つてるんだ』

星野の聲は荒くはなかつたが冷笑した調子だつた。

『君は、不正直だね。都合に不純な無操の男だね』

『君から、不正直とか、不純とかいふことを聞くのは不思議だ。盗賊から、説教を聞かされるやうなことだ。笑はかせてはいけない』

『君と僕とは、戀愛に對する根底の思想が違つてる……何處までもみな子さんを愛してる君なら……』

『さうなら、何うだといふんだ』

『僕から、みな子さんを奪ひ返すなり、何うなりしたら好いぢやないか』

『君し、君達の愛が持續した儘だつたら、恐らく僕はさうしたかも知れない。併し、今はそんな興味も意地も消えてしまつた……君の愛がみな子に消えたと聞いてはね……さうぢやないか』

『だから、到底好かないか。自然に君の者が君に還るのだから……』

『馬鹿を云へ』

『何故馬鹿な。本當の愛を君は持つてゐないのだ。此人に對して……』

と云つて藤岡はみな子の顔を見た。

『君は、みな子とまた一緒になれと俺にいふのか。恥知らず……君の吸つたパイプで俺が煙草をのむ男だと君は思つてゐるのか。それそこなつてはいけない。君は、黙つて、おれのパイプを散々使つて置いて、いやになつてから、俺に返すつもりなんだらうそんな汚されたパイプは俺は欲しくはないよ』

『本當にそのパイプを愛するのなら、僕なら友人が使用したつてそれを自分のものにするのに些つとも躊躇しない……それが本當の愛念なんだから……汚されたなんて思ふことは間違ひだ……』

『君のやうなデカダンはそれでも好いだらう。俺は御免蒙る……君から、那水のたとへもあるよ』

『君の思想は醜いね』。

『藤岡さん』あなたは餘計なことを仰しやらない方が好いでせう。私の心を汚すやうなことを云つて貰ひますまい。私は、何時星野さんの愛に還ると云ひました。そんなことは云ひはしないのですよ』

『でも、あなたは、僕よりも今は星野君を愛すると云つたでせう』

『それは、さうです。あなたのやうな冷めやすい人よりも、何時迄も愛を持續してゐる星野さんの心から私は感謝します。ですが、私は、星野さんの手に再び還りたいとは云ひません。私は、私の自由です。私を侮辱したことを云つて貰ひたくありません。あなたの云ふことは、あなたの氣持丈けのことです。あなたの我儘です。たゞ、私達は他の心を忖度したくないと思ひます。私は自由意志を尊びます。私のことを、あなた達で決めないで下さい。私は私ですから。丁度、あなたがあなたの自由を自分で保有してゐるやうに……あなたは新しい戀人へ向いていらつしやい。私は私の道を歩きますから……』

みな子はさう云つた。彼女の顔も澄みきつてゐた。

小説『雲を破る』

山田松琴氏作、清水三重三氏畫

文壇的好評を以て迎へられつゝある本紙連載小説『毒の花』は既に近く完結し、引續き多年新聞小説に筆を染め人氣沸くが如き山田松琴氏の新作小説『雲を破る』を連載します

本篇の骨子は下の梗概の通りである。氏の作品が家庭の讀み物として最も適當なるは讀者も知る處である。氏の作を愛讀する人は勿論、今まで氏の作品に觸れたる事なき人々も此機に際して御愛讀あらん事を願つて置きます。尚清水三重三畫伯は東都插畫の花形です。その溌剌な繪致は本篇の内容と兩々相俟つて一層の興味を唆ると思ひます

梗概

—思想の衝突から華族の家を棄て、出た青年が、或機會で一女學生と戀に陷ちた。二人の間には戀の結晶が出來た。女學生は愛人の治療費と育兒や生活の費とに窮して我身を金に代へた。青年の父はそれを好機として計畫を廻らし、二人の仲を裂き幼兒までも奪ふて隱した。青年が病院を退いた時は愛する妻も兒もその行方が不明であつた。青年は妻を不貞の女と誤解して自棄となり、再び實家を出て土方となつて水平社員の娘と結婚した。女學生は一旦實家へ歸つたが兄妹からも村民からも墮落女として排斥せられ身を置く所がなく、良人と兒の在所を探して流轉した。悲慘を極めて漸く邂逅した時良人は既に我ものではなかつた。彼女の死は青年の誤解や青年の父の舊思想の雲を美事に破つたのであつた

京日文苑　投稿募集

短歌　題『雪』　尾上柴舟選
俳句　題『冬季雜詠』　內藤鳴雪選
川柳　題『札』　井上劍花坊選
締切　十一月三十日（各欄共）
賞金　天一圓半、地一圓、人半圓
稿　一題一人三句、各欄別紙用紙葉書、雅號住所明記、京城日報社『京日文苑』宛の事
其他各地會報歡迎

短歌　尾上柴舟選

『草』—（四）—

◇　村上しづ子（京城）
草原にひるげしをれば山腹に午砲の高くひゞきゆくも
語りつゝむしりし草のあまりにも多かりければ默したりけり

◇　鹿住山秋光（京城）
山ふもと陽のうららかに秋草のしづもり咲ける路をわが行く
百草の歩みのさわりしみ／＼と寂しき秋となりにけるかも

◇　村田洋吉（水原）
數日をなやみすごせば朝顔の鉢に大きく草生えにけり
夏なれど綠のうすき草に醒て頬にふれ動く葉を見つめけり

◇　下條靜華（公州）
封切れば只にほやかな草の出でゝ心にくき遊なつかしき友
今年また取りてあそばず故郷の三味線草は忘られなくも

俳句　內藤鳴雪選

題『虹』—（四）—

○　乗二浦　花竹夫
窓開けて見上る瀧や虹も立つ
○　京城　左人
筏組む人裸なり夕虹す
○　京城　吐月
雨一過虹撥ねる湖上かな
○　京城　紫竹
美しくゑがける虹や夕空に
○　岡山　撫川
虹を吐く富士八合や霧晴るゝ
○　成安　江川
夏の虹青田をかけて斜なり
○　乗二浦　乾雨
塔見ゆる奈良の旅路や路の下
○　密陽　白川
虹徐々と消え行く山の夕かな　京城　由水
○　雨一過虹吐く山の晴れ渡る　論山　榮花
○　虹立つや羊の群るゝ野の外れに　益山　栗仙
朝虹の消えて間もなき小雨かな　朱安專賣局內　井阪中郎

人　樹々の雫きら／＼として虹晴るゝ　陽南成安邑內　尾關千百
地　空高く聳けに虹の立つて居る　京城黄金町三ノ三四　宮崎要扇子
天　中絶えし虹は跨りて空青し

新刊紹介

▲家庭染織講義錄（第二卷）發性染料の染方及掛合せ方、堅牢染、村濃染、絣絞等の各染方より脱色法、色揚の仕方、染物法其の他目引湯熨斗火熨斗古物活用法等が載せてある（一圓東京四谷區鹽町十三丁目廿六東京家庭染織研究所）
▲企業の發展と有價證券（福田敬太郎氏講演）神戸高等商業學校商業研究所

讀者らん

▲郵便規則に依れば特定の人に對する通信文の性質を有せざるものは郵便用紙として取扱ふこととなり居れり然るに官廳（官廳は行政法上人格を有せず）に對する通信文の諸種の文書を有封の書状として取扱はるゝは官廳をも特定の人と見做さるゝ結果なりや或は他の條項に該當するに因るものなるや遞信當局者の說明を乞ふ（咸北商工生）▲太平町から三丁目の電車內で家族的下宿をさせて下さる方はありませんか（純粹の下宿はお斷り）本社關係へ御通知下さい（會社員）▲松本生閣下へ御願致します私は陰曆明治二十三年一月十日生れの者で御座いますが陽暦の何年何月に當りますでせうか（稲田子）▲軍人恩給を有し又文官恩給に轉り恩給の額を増して財を蓄へながら部下よく人目を眩して[illegible]を發ふ卑劣腕柱官あり斯の如き者がどうして戒飭されないでせう天下公論生の思想官吏投票論は如何なりましたか（半島公論生）▲遞信局甲種講習生の試驗期日は何時頃でせうか又朝鮮人も受驗されますか（甲府志願者）▲總督の[illegible]所を御存じの方は御座ひませんか（鐵原お尋ね生）

演藝案內

喜樂館　京城本町一　電話二六番
◎十八日より上映　伊太利自動車競爭　一卷　▲滑稽　お銚子のお代り　長尺　▲佛國パテー會社作品　連續　巴里の暗黒面　最終六卷　◎日活京都第一部特作大映畫　▲悲劇　清水次郎長　前編六卷　▲俠客　尾上松之助、片岡松燕、嵐璃珏、中村吉十郎、松二郎主演　◎日活京都新劇部超特作　▲野球ロマンス　青春を賭して　六卷　山本嘉一、鈴木傳明、木藤茂、南光明、澤村春子、水木京子主演

黄金館　京キネ共營　毎日晝夜
十八日より全部特別映畫　ユナイテッドアーチスツ社特作　メリー・ピックホード孃主演　正喜劇　勝手口　七卷　白熱的大好評の俠客劇　時代劇　清水次郎長　六卷　本邦キネマ界にレコードを作りたる皆様お待ち兼ねの寶金映畫現はる　後編　龍の鳥　全市中の人氣を本館に集まる率仕的に料金値上せず

大正館　松竹共營　毎日晝夜
當る拾壹月拾八日より　スクリンスナップショット　◎實寫『名優の生活』長尺　ビートモリソン氏主演　▲大活劇　西部高原『男は度胸』全五卷　▲松竹下加茂特作　時代劇　市川荒太郎・實川延松・東愛子主演　松竹蒲田大作品　▲悲劇『闇の人々』全六卷　▲奈良尾養者嵐璃子主演　籠の鳥　全四卷　▲津守精一・岡島つや子主演　鈴蘭　全五卷

中央館　キノマ映畫　毎日晝夜
▲新井淳・夏川靜江・[illegible]　スットトン　全三卷　十八日封切大特作活劇猛鋼週間　▲ホールマーク十大傑作品の一　名花ドン・ボース孃力演　北國のカルメン　全五卷　東亞キネマ甲陽大作品　現代人情劇　悲劇　竹村信夫、高田稔、關操共演　特別提供大衆劇　斷雲　全六卷　本年二歳の天才・狼・犬馬・ライオン共演　奇想天外　全三卷　時代劇大傑作映畫　忠文の信州落　全七卷

浪花館　明治町　電話二六〇
拾四日午前拾時より　晝夜通し　皆登太夫追善淨瑠璃大會　出演者三十數名　京城名師匠惣出

京城劇場　大阪人形淨瑠璃　上村六之亟一行
（十九日）本日の語物　五日目　安達原三段目　竹本駒岩　日吉丸稚櫻三段目　竹本奈良太夫　新版歌祭文　竹本梅若　布引瀧四段目　竹本紳太夫　[illegible]

油、脂脱色劑の發見

[illegible]として硫酸「アルミニウム」の製造試驗を行ひ一磅の製造費約十三錢にて好成績を收め脱色劑の[illegible]し好成績を得た、由來本邦にては油脂脱色劑として大抵酸性白土が用ひ又本邦が本邦特産にして輸出[illegible]を輸入し殆んど約五百萬[illegible]に對し半數の脱色劑を得る事は國庫上頗る有益な發見である

案內狀を發送

京城府教育會主催の下に來る二十二日より三日間開設される[illegible]案內狀を發送する由　[illegible]

府內郵便爲替　十月中京

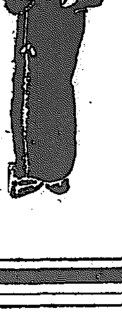
[illegible]の金額九十五萬七千八百七十二圓であるが之を前年同期に比較すると振出口數一萬七圓金額三分四厘何れも減少であるが拂渡口數にありては三分五厘[illegible]一分八厘何れ[illegible]

細工の悦用は　徳力へ　頼みます　電話本局三九三九　金銀白金　徳力

全治水　たむし　水むし　いんきん　其他皮膚病一切　子供の良藥　[illegible]　定價[illegible]　全國到る處の藥店にあり　東京牛込辨方町　合名會社　尾澤商店

子宮病血の道とリウマチスに　神藥湯

妙布　妙にヨクキク　コウヤク　リウマチス、神經痛、肩腰のこり、うちみ、其他いたみによし　定價　十錢　廿錢　卅錢　徳用向五十錢壹圓　◎各藥店にあり　本舖　東京麻布區笄町　渡邊輝綱　振替東京四〇七番


聲を大にして　御吹聴申上げ度いは實にミツワ煉歯磨の双び無き眞價でございます。是非お試しの程を御奨め致します。
特徴　苦味が無い　臭く無い　味が良い　匂ひが快い
ミツワ煉歯磨　舶來品と比較御使用を乞ふ　ミツワ石鹸本舖　東京　丸見屋商店　11.2

內科　胃腸病　診察　朝八時　夜九時迄　石川醫院　京城本町一丁目　電話二三五九番

脊髓病　[illegible]　說明書無代進呈　[illegible]

一見忽ち全卷に漂ふ芳香に醉はん　裸體美人寫眞　若い女　浮世美人畫　[illegible]　正文社

金山驛前　御指定　旅館　荒井旅館　電話七四三番　荒井旅館

一番よくきく　アレ止は　クラブ美身クリーム
優良な技師に依て作られた優良な品
此のクラブ美身クリームは素顏の美を増し白粉の附を良くする品質第一アレ、日ヤケ止にして畏くも　皇后宮職御用品　るの光榮を辱うしつゝあり……

クラブ洗粉本店謹製の

京城太平通一丁目　發行所　合資會社京城日報社　[illegible]